

本資料のうち、枠囲みの内容は、  
営業秘密又は防護上の観点から  
公開できません

東海第二発電所 工事計画審査資料	
資料番号	工認-172 改9
提出年月日	平成30年7月31日

## V-1-1-8-2 防護すべき設備の設定

## 目次

1.	概要 .....	1
2.	防護すべき設備の設定 .....	1
2.1	防護すべき設備の設定方針 .....	1
2.2	防護対象設備の抽出 .....	1
2.3	防護すべき設備のうち評価対象の選定について .....	2

## 1. 概要

本資料は、技術基準規則第12条、第54条及びその解釈並びに評価ガイドを踏まえて、発電用原子炉施設内で発生を想定する溢水の影響から防護すべき設備の設定の考え方を説明するものである。

## 2. 防護すべき設備の設定

### 2.1 防護すべき設備の設定方針

溢水から防護すべき設備として、「発電用軽水型原子炉施設の安全機能の重要度分類に関する審査指針」における分類のクラス1、クラス2に属する構築物、系統及び機器に加え、安全評価上その機能を期待するクラス3に属する構築物、系統及び機器のうち、重要度の特に高い安全機能を有する系統がその安全機能を維持するために必要な設備、並びに使用済燃料プールの冷却機能及び使用済燃料プールへの給水機能を維持するために必要な設備である溢水防護対象設備を設定する。

また、重大事故等対処設備についても溢水から防護すべき設備として設定する。

### 2.2 防護すべき設備の抽出

防護すべき設備のうち、溢水防護対象設備の具体的な抽出の考え方を以下に示す。

溢水によってその安全機能が損なわれないことを確認する必要がある施設を、発電用軽水型原子炉施設の安全機能の重要度分類に関する審査指針（以下「重要度分類審査指針」という。）における分類のクラス1、クラス2及びクラス3に属する構築物、系統及び機器とする。

この中から、溢水防護上必要な機能を有する構築物、系統及び機器を選定する。

具体的には、運転状態にある場合には原子炉を高温停止及び、引き続き低温停止することができ、並びに放射性物質の閉じ込め機能を維持するため、停止状態にある場合は引き続きその状態を維持するため、及び使用済燃料プールの冷却機能及び給水機能を維持するために必要となる、重要度分類審査指針における分類のクラス1、クラス2に属する構築物、系統及び機器に加え、安全評価上その機能を期待するクラス3に属する構築物、系統及び機器を抽出する。

以上を踏まえ、防護すべき設備のうち溢水防護対象設備として、重要度の特に高い安全機能を有する構築物、系統及び機器、並びに、使用済燃料プールの冷却機能及び給水機能を維持するために必要な構築物、系統及び機器を抽出する。

#### (1) 重要度の特に高い安全機能を有する系統がその安全機能を適切に維持するため必要な設備

重要度の特に高い安全機能を有する系統がその安全機能を適切に維持するため必要な設備として、運転状態にある場合は原子炉を高温停止及び、引き続き低温停止することができ、並びに放射性物質の閉じ込め機能を維持するために必要な設備、また、停止状態にある場合は引き続きその状態を維持するために必要な設備を

溢水防護対象設備として抽出する。重要度の特に高い安全機能を有する系統・設備を表2-1に示す。

また「発電用軽水型原子炉施設の安全評価に関する審査指針」を参考に、運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故のうち、溢水により発生し得る原子炉外乱及び溢水の原因となり得る原子炉外乱を抽出し、その対処に必要な系統を抽出する。結果として、原子炉冷却材喪失（LOCA）や主蒸気管破断といった溢水源となり得る事象も抽出される。

原子炉外乱としては、以下の溢水により発生し得る原子炉外乱及び溢水の原因となり得る原子炉外乱を考慮する。地震に対しては溢水だけではなく、地震に起因する外乱（給水流量の全喪失、外部電源喪失等）も考慮する。

- ・想定破損による溢水（単一機器の破損を想定）
- ・消火水の放水による溢水（単一の溢水源を想定）
- ・地震起因による溢水

溢水評価上想定する起因事象として抽出する運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故を表2-2及び表2-3、溢水評価上想定する事象とその対処系統を表2-4に示す。なお、抽出に当たっては溢水事象となり得る事故事象も評価対象とする。

## (2) 使用済燃料プールの冷却及び給水機能維持に必要な設備

使用済燃料プールを保安規定で定められた水温（65 °C以下）に維持する必要があるため、使用済燃料プールの冷却系統の機能維持に必要な設備を抽出する。

また、使用済燃料プールの放射線を遮蔽するための水量を確保する必要があるため、使用済燃料プールへの給水系統の機能維持に必要な設備を表2-5のとおり抽出する。

具体的には、燃料プール冷却浄化系及び残留熱除去系を抽出する。

## 2.3 防護すべき設備のうち評価対象の選定について

抽出された防護すべき設備について、表2-6「溢水影響評価対象外とする防護すべき設備の考え方」に基づき、具体的に溢水評価が必要となる溢水防護対象設備及び重大事故等対処設備を選定した。その結果を表2-7及び表2-8に示すとともに溢水防護区画を図2-1に示す。

表 2-1 重要度の特に高い安全機能と系統・機器 (1/2)

その機能を有する複数の系統があり、それぞれの系統について多重性又は多様性を要求する安全機能	系統・機器	重要度分類
原子炉の緊急停止機能	制御棒及び制御棒駆動系	MS-1
未臨界維持機能	制御棒及び制御棒駆動系 ほう酸水注入系	MS-1
原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能	逃がし安全弁 (安全弁としての開機能)	MS-1
原子炉停止後における除熱のための崩壊熱除去機能	残留熱除去系 (原子炉停止時冷却系)	MS-1
注水機能	原子炉隔離時冷却系 高圧炉心スプレイ系	MS-1
圧力逃がし機能	逃がし安全弁(手動逃がし機能) 自動減圧系(手動逃がし機能)	MS-1
事故時の原子炉の状態に応じた炉心冷却のための原子炉内高圧時における注水機能	原子炉隔離時冷却系 高圧炉心スプレイ系 自動減圧系	MS-1
原子炉内低圧時における注水機能	低圧炉心スプレイ系 残留熱除去系 (低圧注水系) 高圧炉心スプレイ系	MS-1
格納容器内又は放射性物質が格納容器内から漏れ出した場所の雰囲気中の放射性物質の濃度低減機能	非常用ガス処理系 非常用ガス再循環系	MS-1
格納容器の冷却機能	残留熱除去系 (格納容器スプレイ冷却系)	MS-1
格納容器内の可燃性ガス制御機能	可燃性ガス濃度制御系	MS-1
非常用交流電源から非常用の負荷に対し電力を供給する機能	非常用所内電源系 (交流)	MS-1
非常用直流電源から非常用の負荷に対し電力を供給する機能	非常用所内電源系 (直流)	MS-1
非常用の交流電源機能	非常用所内電源系 (非常用ディーゼル発電機含む)	MS-1
非常用の直流電源機能	直流電源系	MS-1
非常用の計測制御用直流電源機能	計測制御用電源設備	MS-1
補機冷却機能	残留熱除去系海水系、非常用ディーゼル発電機海水系及び高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機海水系	MS-1
冷却用海水供給機能		MS-1
原子炉制御室非常用換気空調機能	中央制御室換気系	MS-1

表 2-1 重要度の特に高い安全機能と系統・機器 (2/2)

その機能を有する複数の系統があり、それぞれの系統について多重性又は多様性を要求する安全機能	系統・機能	重要度分類
圧縮空気供給機能	逃がし安全弁 自動減圧機能及び主蒸気隔離弁のアクチュエータ	MS-1
原子炉冷却材圧力バウンダリを構成する配管の隔離機能	原子炉冷却材圧力バウンダリ隔離弁	MS-1
原子炉格納容器バウンダリを構成する配管の隔離機能	原子炉格納容器バウンダリ隔離弁	MS-1
原子炉停止系に対する作動信号（常用系として作動させるものを除く）の発生機能	原子炉保護系（スクラム機能）	MS-1
工学的安全施設に分類される機器若しくは系統に対する作動信号の発生機能	工学的安全施設作動系 ・非常用炉心冷却系作動の安全保護回路 ・原子炉格納容器隔離の安全保護回路 ・原子炉建屋ガス処理系作動の安全保護回路 ・主蒸気隔離の安全保護回路	MS-1
事故時の原子炉の停止状態の把握機能	計測制御装置 ・中性子束（起動領域計装）	MS-2
事故時の炉心冷却状態の把握機能	計測制御装置及び放射線監視装置 原子炉圧力及び原子炉水位 原子炉格納容器圧力	MS-2
事故時の放射能閉じ込め状態の把握機能	計測制御装置及び放射線監視装置 原子炉格納容器圧力 格納容器エリア放射線量率及び サプレッション・プール水温度	MS-2
事故時のプラント操作のための情報の把握機能	計測制御装置 原子炉圧力 原子炉水位（広帯域、燃料域） 原子炉格納容器圧力 サプレッション・プール水温度 原子炉格納容器水素濃度及び原子炉格納容器酸素濃度	MS-2
	主排気筒放射線モニタ 気体廃棄物処理系設備エリア排気放射線モニタ	MS-3

表2-2 溢水評価上想定する起因事象の抽出  
(運転時の異常な過渡変化)

起因事象	考慮 要否 要:○ 否:—	スクリーンアウトする理由
原子炉起動時における制御棒の異常な引き抜き	○	
出力運転中の制御棒の異常な引き抜き	○	
原子炉冷却材流量の部分喪失	—	再循環系ポンプ1台がトリップし、原子炉出力は低下し整定する。このように、本事象では対処設備は不要であるため、溢水評価上考慮不要。
原子炉冷却材系の停止ループの誤起動	—	停止ループの低温の冷却材が炉心に注入され、炉心に正の反応度が添加された後の反応度フィードバック効果により原子炉出力は低下し整定する。 このように、本事象では対処設備は不要であるため、溢水評価上考慮不要。
外部電源喪失	○	
給水加熱喪失	○	
原子炉冷却材流量制御系の誤動作	○	
負荷の喪失	○	
主蒸気隔離弁の誤閉止	○	
給水制御系の故障	○	
原子炉圧力制御系の故障	○	
給水流量の全喪失	○	

表2-3 溢水評価上想定する起因事象の抽出

(設計基準事故)

起因事象	考慮 要否 要:○ 否:—	スクリーンアウトする理由
原子炉冷却材喪失 (LOCA)	○*	
原子炉冷却材流量の喪失	○	
原子炉冷却材ポンプの軸固着	—	溢水の発生によって原子炉冷却材ポンプの回転軸は固着しない。
制御棒落下	—	溢水の発生によって制御棒落下は発生しない。
放射性気体廃棄物処理施設の破損	—	本事象の発生によって原子炉に外乱は発生しない。
主蒸気管破断	○*	
燃料集合体の落下	—	溢水の影響により燃料集合体は落下しない。
可燃性ガスの発生	○	原子炉冷却材喪失に包含される。
動荷重の発生	○	原子炉冷却材喪失に包含される。

注記 \* : 溢水の原因となり得る事象であるため、対策として考慮する。なお、原子炉格納容器外での溢水が想定される「主給水管破断」及び「主蒸気管破断」については、「想定破損による没水影響評価」において想定破損による没水評価を実施し、結果として防護対象設備が機能喪失しないことを確認している。

表2-4 溢水評価上想定する事象とその対処系統

	溢水評価上 想定する事象	左記事象に対する 対処機能	対処系統*
運転時 の異常な過渡変化	「原子炉起動時における制御棒の異常な引き抜き」	・原子炉の緊急停止 ・工学的安全施設及び原子炉停止系への作動信号の発生	・制御棒及び制御棒駆動系（スクラム機能） ・安全保護系 ・逃がし安全弁（逃がし弁機能）
	「出力運転中の制御棒の異常な引き抜き」	・原子炉圧力の上昇の緩和	
	「外部電源喪失」	・出力上昇の抑制	
	「給水加熱喪失」		
	「給水制御系の故障」		
	「給水流量の全喪失」		
	「負荷の喪失」		
	「主蒸気隔離弁の誤閉止」		
	「原子炉圧力制御系の故障」		
	「原子炉冷却材流量制御系の誤動作」		
設計基準事故	「原子炉冷却材喪失」	上記機能に加え	上記機能に加え
	「原子炉冷却材流量の喪失」	・原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止	・逃がし安全弁（安全弁としての開機能）
	「主蒸気管破断」	・原子炉停止後の除熱 ・炉心冷却 ・放射性物質の閉じ込め ・安全上特に重要な関連機能	・残留熱除去系 ・原子炉隔離時冷却系 ・低圧注水系 ・低圧炉心スプレイ系 ・高圧炉心スプレイ系 ・自動減圧系 ・格納容器 ・格納容器隔離弁 ・格納容器冷却系 ・非常用電源系 ・非常用ガス処理系 ・非常用ガス再循環系 ・可燃性ガス濃度制御系

注記 \* : 上記系統に係る間接系についても防護対象設備として抽出する。

表 2-5 燃料プール冷却及びプールへの給水機能を有する系統・機器

その機能を有する系統の多重性又は多様性を要求する安全機能	系統・機器	重要度分類
燃料プール冷却機能	燃料プール冷却浄化系 残留熱除去系	PS-3
燃料プールへの給水機能	残留熱除去系	MS-2

表2-6 溢水影響評価対象外とする防護すべき設備の考え方

各ステップの項目	理由
① 溢水により機能を喪失しない。	容器、熱交換器、ろ過脱塩器、フィルタ、安全弁、逆止弁、配管等の静的機器は、構造が単純で外部からの動力の供給を必要としないことから、溢水により機能喪失はない。
② PCV 内耐環境仕様の設備である。	PCV 内設備のうち、温度・圧力条件及び溢水影響を考慮した耐環境仕様の設備は、溢水により機能喪失しない。なお、対象設備が耐環境仕様であることの確認は、メーカー試験等で行った事故時の環境条件を模擬した試験結果を確認することにより行う。
③ 動作機能の喪失により安全機能に影響しない。 <sup>*</sup>	機能要求のない電動弁及び状態が変わらず安全機能に影響しない電動弁等は、機能喪失しても安全機能に影響しない。
④ 他の設備で代替できる。	他の設備により要求機能が代替できる設備は、機能喪失しても安全機能に影響しない。

注記 \* : フェイルセーフ設計となっている機器であっても、電磁弁、空気作動弁については、溢水による誤動作等防止の観点から安全側に防護対象設備に分類。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (1/74)

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ*
制御棒駆動系	水圧制御ユニット (スクラム弁含む) (東側)		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
制御棒駆動系	水圧制御ユニット (スクラム弁含む) (西側)		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
エリア 放射線 モニタ系	燃料取替フロア 燃料プール (検出器)		原子炉建屋	EL. 46. 50 m
エリア 放射線 モニタ系	燃料取替フロア 燃料プール (現場監視ユニット)		原子炉建屋	EL. 46. 50 m
格納容器 雰囲気 監視系	格納容器雰囲気モニタヒータ電源盤 (B)		原子炉建屋	EL. 29. 00 m
格納容器 雰囲気 監視系	CAMS (B) 系 ヒータ電源用変圧器		原子炉建屋	EL. 29. 00 m
格納容器 雰囲気 監視系	CAMS モニタラック (B)		原子炉建屋	EL. 29. 00 m
格納容器 雰囲気 監視系	CAMS 校正用計器ラック (B)		原子炉建屋	EL. 29. 00 m
格納容器 雰囲気 監視系	CAMS 校正用ポンベラック (B)		原子炉建屋	EL. 29. 00 m
格納容器 雰囲気 監視系	CAMS (A) ドライウェル計装入口隔離弁		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
格納容器 雰囲気 監視系	CAMS (A) ドライウェル計装出口隔離弁		原子炉建屋	EL. 20. 30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (2/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
格納容器 霧囲気 監視系	CAMS (A) サプレッションプール 計装入口隔離弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
格納容器 霧囲気 監視系	格納容器霧囲気モニタヒータ電源盤 (A)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
格納容器 霧囲気 監視系	CAMS (A) 系 ヒータ電源用変圧器		原子炉建屋	EL. 20.30 m
格納容器 霧囲気 監視系	CAMS (B) ドライウェル計装入口隔離弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
格納容器 霧囲気 監視系	CAMS (B) ドライウェル計装出口隔離弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
格納容器 霧囲気 監視系	CAMS (B) サプレッションプール 計装入口隔離弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
格納容器 霧囲気 監視系	CAMS (B) サプレッションプール 計装ドレン出口隔離弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
格納容器 霧囲気 監視系	CAMS モニタラック (A)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
格納容器 霧囲気 監視系	CAMS 校正用計器ラック (A)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
格納容器 霧囲気 監視系	CAMS 校正用ポンベラック (A)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
格納容器 霧囲気 監視系	ドライウェル圧力 (伝送器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (3/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
格納容器 雰囲気 監視系	ドライウェル圧力 (伝送器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
格納容器 雰囲気 監視系	CAMS (A) プレッショングール 計装ドレン出口隔離弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
格納容器 雰囲気 監視系	CAMS (A) 冷却水入口弁 (RHRSS (A) 系)		原子炉建屋	EL. 2.00 m
格納容器 雰囲気 監視系	CAMS (A) 冷却水出口弁 (RHRSS (A) 系)		原子炉建屋	EL. 2.00 m
格納容器 雰囲気 監視系	CAMS (B) 冷却水入口弁 (RHRSS (B) 系)		原子炉建屋	EL. 2.00 m
格納容器 雰囲気 監視系	CAMS (B) 冷却水出口弁 (RHRSS (B) 系)		原子炉建屋	EL. 2.00 m
原子炉系	原子炉水位・圧力計装ラック		原子炉建屋	EL. 20.30 m
原子炉系	原子炉水位・圧力計装ラック		原子炉建屋	EL. 20.30 m
原子炉系	原子炉水位・圧力計装ラック		原子炉建屋	EL. 20.30 m
原子炉系	原子炉水位・圧力計装ラック		原子炉建屋	EL. 20.30 m
原子炉系	ジェットポンプループ (A) 計装ラック		原子炉建屋	EL. 14.00 m
原子炉系	ジェットポンプループ (B) 計装ラック		原子炉建屋	EL. 14.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (4/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
原子炉系	COND VAC (A) (伝送器)		タービン 建屋	EL. 10.00 m
原子炉系	COND VAC (B) (伝送器)		タービン 建屋	EL. 10.00 m
原子炉系	COND VAC (C) (伝送器)		タービン 建屋	EL. 10.00 m
原子炉系	COND VAC (D) (伝送器)		タービン 建屋	EL. 10.00 m
原子炉系	MSL PRESS ISO (A) (伝送器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
原子炉系	MSL PRESS ISO (B) (伝送器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
原子炉系	MSL PRESS ISO (C) (伝送器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
原子炉系	MSL PRESS ISO (D) (伝送器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
原子炉補 機冷却系	RCW SURGE TANK LEVEL (スイッチ)		原子炉建屋	EL. 46.50 m
原子炉補 機冷却系	RCW SURGE TANK LEVEL (伝送器)		原子炉建屋	EL. 46.50 m
原子炉補 機冷却系	ドライウェル内機器原子炉補機 冷却水戻り弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (5/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
原子炉補機冷却系	ドライウェル内機器原子炉補機 冷却水隔離弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m
原子炉補機冷却系	RCW 機器冷却器行き弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
原子炉補機冷却系	RCW ポンプ (A)		タービン建屋	EL. 10.00 m
原子炉補機冷却系	RCW ポンプ (B)		タービン建屋	EL. 10.00 m
原子炉補機冷却系	RCW ポンプ (C)		タービン建屋	EL. 10.00 m
原子炉補機冷却系	RCW 热交バイパス温度制御弁		タービン建屋	EL. 10.00 m
原子炉補機冷却系	RCW TEMP CONTROL (指示調節計)		タービン建屋	EL. 10.00 m
原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器		原子炉建屋	EL. 14.00 m
原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器		原子炉建屋	EL. 14.00 m
原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器		原子炉建屋	EL. 14.00 m
原子炉保護系	水平方向地震加速度検出器		原子炉建屋	EL. 14.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (6/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
原子炉 保護系	水平方向地震加速度検出器		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 保護系	水平方向地震加速度検出器		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 保護系	鉛直方向地震加速度検出器		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 保護系	鉛直方向地震加速度検出器		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 保護系	水平方向地震加速度検出器		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 保護系	水平方向地震加速度検出器		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 保護系	鉛直方向地震加速度検出器		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 保護系	鉛直方向地震加速度検出器		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 保護系	RPS M-G セット (2A) (発電機／電動機)		原子炉建屋	EL. 8.20 m
原子炉 保護系	RPS M-G セット (2B) (発電機／電動機)		原子炉建屋	EL. 8.20 m
原子炉 保護系	RPS M-G セット (2A) 制御盤		原子炉建屋	EL. 8.20 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (7/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
原子炉 保護系	RPS M-G セット (2B) 制御盤		原子炉建屋	EL. 8.20 m
原子炉 保護系	RPS 分電盤 (A)		原子炉建屋	EL. 8.20 m
原子炉 保護系	RPS 分電盤 (B)		原子炉建屋	EL. 8.20 m
残留熱 除去系	RHR (A) 系 格納容器スプレイ弁		原子炉建屋	EL. 29.00 m
残留熱 除去系	RHR (A) 系 格納容器スプレイ弁		原子炉建屋	EL. 29.00 m
残留熱 除去系	RHR (A) 系 注入弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
残留熱 除去系	RHR VALVE DIFF PRESS A (伝送器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
残留熱 除去系	RHR VALVE DIFF PRESS B (伝送器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
残留熱 除去系	RHR VALVE DIFF PRESS C (伝送器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
残留熱 除去系	RHR (B) 系 テストライン弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
残留熱 除去系	RHR (B) 系 注入弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (8/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
残留熱除去系	RHR (C) 系 注入弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
残留熱除去系	RHR (A) 系 シャットダウン注入弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m
残留熱除去系	RHR シャットダウンライン隔離弁 (外側)		原子炉建屋	EL. 14.00 m
残留熱除去系	RHR (B) 系 格納容器スプレイ弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m
残留熱除去系	RHR (B) 系 格納容器スプレイ弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m
残留熱除去系	RHR (B) 系 シャットダウン注入弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m
残留熱除去系	RHR (A) 系サプレッションプールスプレイ弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
残留熱除去系	RHR (A) 系テストライン弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
残留熱除去系	RHR (B) 系サプレッションプールスプレイ弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
残留熱除去系	RHR (A) 系ミニフロー弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
残留熱除去系	RHR (B) 系ミニフロー弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (9/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
残留熱除去系	RHR (C) 系ミニフロー弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
残留熱除去系	RHR DIV- I 計装ラック		原子炉建屋	EL. 2.00 m
残留熱除去系	RHR DIV- II 計装ラック		原子炉建屋	EL. 2.00 m
残留熱除去系	RHR 热交換器 (B) バイパス弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
残留熱除去系	RHR 热交換器 (A) バイパス弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
残留熱除去系	RHR ポンプ (B) 停止時冷却ライン入口弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
残留熱除去系	RHR ポンプ (B) 入口弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
残留熱除去系	RHR ポンプ (B)		原子炉建屋	EL. -4.00 m
残留熱除去系	RHR ポンプ (C)		原子炉建屋	EL. -4.00 m
残留熱除去系	RHR ポンプ (C) 入口弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
残留熱除去系	RHR ポンプ (A) 停止時冷却ライン入口弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (10/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
残留熱 除去系	RHR ポンプ (A) 入口弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
残留熱 除去系	RHR ポンプ (A)		原子炉建屋	EL. -4.00 m
残留熱 除去系	RHR (B) 系 サンプリング弁 (内側)		原子炉建屋	EL. 2.00 m
残留熱 除去系	RHR (B) 系 サンプリング弁 (外側)		原子炉建屋	EL. 2.00 m
残留熱 除去系	RHR (A) 系 サンプリング弁 (内側)		原子炉建屋	EL. 2.00 m
残留熱 除去系	RHR (A) 系 サンプリング弁 (外側)		原子炉建屋	EL. 2.00 m
残留熱 除去系 海水系	RHRS 熱交換器 (B) 海水出口弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
残留熱 除去系 海水系	RHRS 熱交換器 (A) 海水出口弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
残留熱 除去系 海水系	Hx (A) SEA WATER FLOW (伝送器)		原子炉建屋	EL. -4.00 m
残留熱 除去系 海水系	Hx (B) SEA WATER FLOW (伝送器)		原子炉建屋	EL. -4.00 m
残留熱 除去系 海水系	RHRS ポンプ (A)	海水ポンプ 室		EL. 0.80 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (11/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
残留熱 除去系 海水系	RHRS ポンプ (B)		海水ポンプ室	EL. 0.80 m
残留熱 除去系 海水系	RHRS ポンプ (C)		海水ポンプ室	EL. 0.80 m
残留熱 除去系 海水系	RHRS ポンプ (D)		海水ポンプ室	EL. 0.80 m
主蒸気系	主蒸気ドレン弁 (外側隔離弁)		原子炉建屋	EL. 14.00 m
主蒸気系	主蒸気ドレン弁 (外側隔離弁)		原子炉建屋	EL. 14.00 m
主蒸気系	主蒸気ドレン弁 (外側隔離弁)		原子炉建屋	EL. 14.00 m
主蒸気系	主蒸気ドレン弁 (外側隔離弁)		原子炉建屋	EL. 14.00 m
主蒸気系	主蒸気流量 (A) 計装ラック		原子炉建屋	EL. 14.00 m
主蒸気系	主蒸気流量 (B) 計装ラック		原子炉建屋	EL. 14.00 m
主蒸気系	主蒸気隔離弁第2弁 (A)		原子炉建屋	EL. 14.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (12/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
主蒸気系	主蒸気隔離弁第2弁 (B)		原子炉建屋	EL. 14.00 m
主蒸気系	主蒸気隔離弁第2弁 (C)		原子炉建屋	EL. 14.00 m
主蒸気系	主蒸気隔離弁第2弁 (D)		原子炉建屋	EL. 14.00 m
所内電源系	MCC 2A2-2		原子炉建屋	EL. 29.00 m
所内電源系	MCC 2B2-2		原子炉建屋	EL. 29.00 m
所内電源系	MCC 2C-9		原子炉建屋	EL. 29.00 m
所内電源系	MCC 2D-9		原子炉建屋	EL. 29.00 m
所内電源系	MCC 2C-7		原子炉建屋	EL. 20.30 m
所内電源系	MCC 2C-8		原子炉建屋	EL. 20.30 m
所内電源系	MCC 2D-7		原子炉建屋	EL. 20.30 m
所内電源系	MCC 2D-8		原子炉建屋	EL. 20.30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (13/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
所内電源系	R/B INST DIST PNL 1		原子炉建屋	EL. 8.20 m
所内電源系	R/B INST DIST PNL 2		原子炉建屋	EL. 8.20 m
所内電源系	MCC 2C-3		原子炉建屋	EL. 2.00 m
所内電源系	MCC 2C-5		原子炉建屋	EL. 2.00 m
所内電源系	MCC 2D-3		原子炉建屋	EL. 2.00 m
所内電源系	MCC 2D-5		原子炉建屋	EL. 2.00 m
所内電源系	R/B INST DIST PNL 3		原子炉建屋	EL. 2.00 m
所内電源系	MCC 2C-1		タービン建屋	EL. 8.20 m
所内電源系	MCC 2D-1		タービン建屋	EL. 8.20 m
所内電源系	MCC 2C-2		タービン建屋	EL. 8.20 m
所内電源系	MCC 2D-2		タービン建屋	EL. 13.50 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (14/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
所内電源系	中央制御室 120V 交流計装用分電盤 2A-1		原子炉建屋	EL. 18.00 m
所内電源系	中央制御室 120V 交流計装用分電盤 2A-2		原子炉建屋	EL. 18.00 m
所内電源系	中央制御室 120V 交流計装用分電盤 2B-1		原子炉建屋	EL. 18.00 m
所内電源系	中央制御室 120V 交流計装用分電盤 2B-2		原子炉建屋	EL. 18.00 m
所内電源系	MCC 2C-6		原子炉建屋	EL. 8.20 m
所内電源系	MCC 2D-6		原子炉建屋	EL. 8.20 m
所内電源系	120/240V AC INST. DIST. CTR		原子炉建屋	EL. 8.20 m
所内電源系	120V AC INST HPCS DIST PNL		原子炉建屋	EL. 8.20 m
所内電源系	120V AC MCR DIST PNL NOR		原子炉建屋	EL. 8.20 m
所内電源系	6.9kV SWGR. 2B-1		原子炉建屋	EL. 2.56 m
所内電源系	6.9kV SWGR. 2B-2		原子炉建屋	EL. 2.56 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (15/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
所内電源系	6.9kV SWGR. 2D		原子炉建屋	EL. 2.56 m
所内電源系	6.9kV SWGR. 2E		原子炉建屋	EL. 2.56 m
所内電源系	480V PWR. CTR. 2D		原子炉建屋	EL. 2.56 m
所内電源系	480V PWR. CTR. 2B-2		原子炉建屋	EL. 2.56 m
所内電源系	MCC 2C-4		原子炉建屋	EL. 0.70 m
所内電源系	MCC 2D-4		原子炉建屋	EL. 0.70 m
所内電源系	MCC HPCS		原子炉建屋	EL. 0.70 m
所内電源系	6.9kV SWGR. 2A-1		原子炉建屋	EL. -4.00 m
所内電源系	6.9kV SWGR. 2A-2		原子炉建屋	EL. -4.00 m
所内電源系	6.9kV SWGR. 2C		原子炉建屋	EL. -4.00 m
所内電源系	6.9kV SWGR. HPCS		原子炉建屋	EL. -4.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (16/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
所内電源系	480V PWR. CTR. 2C		原子炉建屋	EL. -4.00 m
制御用 圧縮 空気系	N <sub>2</sub> GAS BOMBE DISCH PRESS (指示スイッチ)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
制御用 圧縮 空気系	N <sub>2</sub> GAS BOMBE DISCH PRESS (指示スイッチ)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
制御用 圧縮 空気系	ドライウェルN <sub>2</sub> ボトルガス供給弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
制御用 圧縮 空気系	ドライウェルN <sub>2</sub> ボトルガス供給弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
制御用 圧縮 空気系	ドライウェルN <sub>2</sub> 供給弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
制御用 圧縮 空気系	ドライウェルN <sub>2</sub> 供給弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
制御用 圧縮 空気系	ドライウェル制御用空気供給元弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m
制御用 圧縮 空気系	ドライウェル窒素ボンベガス供給遮断弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
制御用 圧縮 空気系	ドライウェル窒素ボンベガス供給遮断弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
中央 制御室 換気系	中央制御室チラーエニット (WC2-1)		原子炉建屋	EL. 30.30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (17/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
中央 制御室 換気系	中央制御室チラーエニット (WC2-2)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
中央 制御室 換気系	中央制御室チラーエニット (WC2-1) 制御盤		原子炉建屋	EL. 30.30 m
中央 制御室 換気系	中央制御室チラーエニット (WC2-2) 制御盤		原子炉建屋	EL. 30.30 m
中央 制御室 換気系	中央制御室エアハンドリング ユニットファン (A)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	中央制御室エアハンドリング ユニットファン (B)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	中央制御室換気系フィルタユニット (A)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	中央制御室換気系フィルタユニット (B)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	中央制御室排気ファン		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	中央制御室チラー冷水循環ポンプ (A)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	中央制御室チラー冷水循環ポンプ (B)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	中央制御室換気系計装ラック		原子炉建屋	EL. 23.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (18/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
中央 制御室 換気系	中央制御室換気系計装ラック		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	中央制御室給気隔離弁		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	中央制御室給気隔離弁		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	中央制御室給気隔離弁		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	中央制御室給気隔離弁		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	中央制御室排気隔離弁		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	中央制御室排気隔離弁		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	中央制御室ブースターファン (A)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	中央制御室ブースターファン (B)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	ファン (AH2-9A) 入口ダンバ		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	ファン (AH2-9B) 入口ダンバ		原子炉建屋	EL. 23.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (19/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
中央 制御室 換気系	非常用 MCR フィルターファン E2-14A (S)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	非常用 MCR フィルターファン E2-14B (S)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	AH2-9 (A) 出口温度制御弁		原子炉建屋	EL. 23.00 m
中央 制御室 換気系	AH2-9 (B) 出口温度制御弁		原子炉建屋	EL. 23.00 m
スイッチ ギヤ室 換気系	スイッチギヤ室エアーハンドリング ユニットファン (A)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
スイッチ ギヤ室 換気系	スイッチギヤ室エアーハンドリング ユニットファン (B)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
スイッチ ギヤ室 換気系	AH2-10A 外気取り入れダンバ		原子炉建屋	EL. 23.00 m
スイッチ ギヤ室 換気系	AH2-10B 外気取り入れダンバ		原子炉建屋	EL. 23.00 m
スイッチ ギヤ室 換気系	AH2-10A 入口ダンバ		原子炉建屋	EL. 23.00 m
スイッチ ギヤ室 換気系	AH2-10B 入口ダンバ		原子炉建屋	EL. 23.00 m
スイッチ ギヤ室 換気系	HVAC SWITCHGEAR VENTILATING SYS.		原子炉建屋	EL. 23.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (20/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
スイッチ ギヤ室 換気系	SWG R 室チラー冷水循環ポンプ (A)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
スイッチ ギヤ室 換気系	SWG R 室チラー冷水循環ポンプ (B)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
スイッチ ギヤ室 換気系	AH2-10 (A) 出口温度制御弁		原子炉建屋	EL. 23.00 m
スイッチ ギヤ室 換気系	AH2-10 (B) 出口温度制御弁		原子炉建屋	EL. 23.00 m
スイッチ ギヤ室 換気系	SWG R チラーユニット (WC2-3A)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
スイッチ ギヤ室 換気系	SWG R チラーユニット (WC2-3B)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
スイッチ ギヤ室 換気系	SWG R チラーユニット (WC2-4A)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
スイッチ ギヤ室 換気系	SWG R チラーユニット (WC2-4B)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
バッテリ 一室 換気系	バッテリー室エアーハンドリング ユニットファン (A)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
バッテリ 一室 換気系	バッテリー室エアーハンドリング ユニットファン (B)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
バッテリ 一室 換気系	バッテリー室排風機 (A)		原子炉建屋	EL. 18.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (21/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
バッテリ 一室 換気系	バッテリー室排風機 (B)		原子炉建屋	EL. 18.00 m
バッテリ 一室 換気系	E2-11 (A) 出口ダンパ		原子炉建屋	EL. 18.00 m
バッテリ 一室 換気系	E2-11 (B) 出口ダンパ		原子炉建屋	EL. 18.00 m
バッテリ 一室 換気系	HVAC BATTERY ROOM VENTILATING SYS.		原子炉建屋	EL. 23.00 m
直流電源 設備	直流 125V MCC 2A-2		原子炉建屋	EL. 29.00 m
直流電源 設備	直流 125V MCC 2A-1		原子炉建屋	EL. 2.00 m
直流電源 設備	直流 250V 蓄電池		タービン 建屋	EL. 8.20 m
直流電源 設備	直流 125V 蓄電池 (HPCS)		原子炉建屋	EL. 10.50 m
直流電源 設備	直流 125V 充電器 (2A)		原子炉建屋	EL. 8.20 m
直流電源 設備	直流 125V 充電器 (2B)		原子炉建屋	EL. 8.20 m
直流電源 設備	直流 125V 充電器 (HPCS)		原子炉建屋	EL. 8.20 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (22/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
直流電源 設備	直流 125V 配電盤 (2A)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 125V 配電盤 (2B)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 125V 配電盤 (HPCS)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 250V タービン配電盤		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 125V 分電盤 (2A-1)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 125V 分電盤 (2A-2)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 125V 分電盤 (2B-1)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 125V 分電盤 (2B-2)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 125V 分電盤 (HPCS)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 125V 分電盤 (2B-2-1)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 250V 充電器 (常用, 予備)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (23/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
直流電源 設備	直流 ±24V 分電盤 (2A)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 ±24V 分電盤 (2B)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 ±24V 充電器 (2A)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 ±24V 充電器 (2B)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 ±24V 蓄電池 (2A)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 ±24V 蓄電池 (2B)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	地絡検出盤 (直流分電盤 2A-1)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	地絡検出盤 (直流分電盤 2A-2)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	地絡検出盤 (直流分電盤 2B-1)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
直流電源 設備	直流 125V 蓄電池 (2A)		原子炉建屋	EL. 10. 50 m
直流電源 設備	直流 125V 蓄電池 (2B)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (24/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
直流電源 設備	直流 125V 蓄電池 (2B)		原子炉建屋	EL. 8.20 m
直流電源 設備	直流 125V 分電盤 (2A-2-1)		原子炉建屋	EL. -4.00 m
燃料プー ル冷却 浄化系	FPC スキマーサージタンク補給水弁		原子炉建屋	EL. 38.80 m
燃料プー ル冷却 浄化系	SKIMMER SURGE TANK HI LEVEL (スイッチ)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
燃料プー ル冷却 浄化系	SKIMMER SURGE TANK LO LEVEL (スイッチ)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
燃料プー ル冷却 浄化系	FPC SKIMMER SURGE TANK LI		原子炉建屋	EL. 46.50 m
燃料プー ル冷却 浄化系	FUEL POOL TEMP (検出器)		原子炉建屋	-
燃料プー ル冷却 浄化系	FPF/DEMIN. CONTROL PNL.		原子炉建屋	EL. 38.80 m
燃料プー ル冷却 浄化系	FPC F/D INST. RACK		原子炉建屋	EL. 38.80 m
燃料プー ル冷却 浄化系	FPC F/D INST. RACK		原子炉建屋	EL. 38.80 m
燃料プー ル冷却 浄化系	SKIMMER SURGE TANK LO LO LEVEL (スイッチ)		原子炉建屋	EL. 38.80 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (25/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
燃料プール冷却 浄化系	SKIMMER SURGE TANK HI LEVEL (伝送器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
燃料プール冷却 浄化系	FPC SYS PUMP AREA PNL.		原子炉建屋	EL. 29.00 m
燃料プール冷却 浄化系	PUMP SECTION LO PRESS & ALARM (スイッチ)		原子炉建屋	EL. 29.00 m
燃料プール冷却 浄化系	PUMP SECTION LO PRESS & ALARM (スイッチ)		原子炉建屋	EL. 29.00 m
燃料プール冷却 浄化系	FPC F/D (A) 出口弁		原子炉建屋	EL. 29.00 m
燃料プール冷却 浄化系	FPC F/D (A) 出口流量制御弁		原子炉建屋	EL. 29.00 m
燃料プール冷却 浄化系	FPC F/D (B) 出口弁		原子炉建屋	EL. 29.00 m
燃料プール冷却 浄化系	FPC F/D (B) 出口流量制御弁		原子炉建屋	EL. 29.00 m
燃料プール冷却 浄化系	FPC 再循環ポンプ (A)		原子炉建屋	EL. 29.00 m
燃料プール冷却 浄化系	FPC 再循環ポンプ (B)		原子炉建屋	EL. 29.00 m
バイタル 交流電源 設備	バイタル交流分電盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (26/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
バイタル 交流電源 設備	バイタル交流電源装置		原子炉建屋	EL. 8.20 m
バイタル 交流電源 設備	バイタル交流分電盤 2		原子炉建屋	EL. 8.20 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS INST. RACK (A)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS 排風機 (A)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS 排風機 (B)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS トレイン (A) フィルタ		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS トレイン (B) フィルタ		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS INST. RACK (B)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS トレイン (A) ヒータ		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS トレイン (B) ヒータ		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS トレイン (A) ヒータ制御盤		原子炉建屋	EL. 38.80 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (27/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
非常用 ガス再循 環系	FRVS トレイン (B) ヒータ制御盤		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS (A) AIR HEATER AUTO RESET (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS (B) AIR HEATER AUTO RESET (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS (A) AIR HEATER HAND RESET (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS (B) AIR HEATER HAND RESET (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS TRAIN (A) INLET TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS TRAIN (B) INLET TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS TRAIN (A) OUTLET TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS TRAIN (B) OUTLET TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS TRAIN (A) ADSORBER IN TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS TRAIN (B) ADSORBER IN TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (28/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
非常用 ガス再循 環系	FRVS TRAIN (A) ADSORBER OUT TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS TRAIN (B) ADSORBER OUT TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS 通常排気系隔離弁 (A)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS 通常排気系隔離弁 (B)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS トレイン (A) 入口ダンパ		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS トレイン (B) 入口ダンパ		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS トレイン (A) 出口ダンパ		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS トレイン (B) 出口ダンパ		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS 循環ダンパ (SB2-13A)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス再循 環系	FRVS 循環ダンパ (SB2-13B)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS 排風機 (A)		原子炉建屋	EL. 38.80 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (29/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
非常用 ガス処理 系	SGTS 排風機 (B)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS トレイン (A) フィルタ		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS トレイン (B) フィルタ		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS INST. RACK (A)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS INST. RACK (B)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS トレイン (A) ヒータ		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS トレイン (B) ヒータ		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS トレイン (A) エアヒータ制御盤		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS トレイン (B) エアヒータ制御盤		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS (A) AIR HEATER AUTO RESET (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS (B) AIR HEATER AUTO RESET (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (30/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
非常用 ガス処理 系	SGTS (A) AIR HEATER HAND RESET (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS (B) AIR HEATER HAND RESET (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS TRAIN (A) INLET TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS TRAIN (B) INLET TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS TRAIN (A) OUTLET TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS TRAIN (B) OUTLET TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS TRAIN (A) ADSORBER IN TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS TRAIN (B) ADSORBER IN TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS TRAIN (A) ADSORBER OUT TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS TRAIN (B) ADSORBER OUT TEMP (検出器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS トレイン (A) 入口ダンパ		原子炉建屋	EL. 38.80 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (31/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
非常用 ガス処理 系	SGTS トレイン (B) 入口ダンパ		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS トレイン (A) 出口ダンパ		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用 ガス処理 系	SGTS トレイン (B) 出口ダンパ		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用ガス再 循環系／非常 用ガス処理系	FRVS-SGTS (A) HEATER CONT. PNL		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用ガス再 循環系／非常 用ガス処理系	FRVS-SGTS (B) HEATER CONT. PNL		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用ガス再 循環系／非常 用ガス処理系	FRVS SGTS 系入口ダンパ (SB2-4A)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用ガス再 循環系／非常 用ガス処理系	FRVS SGTS 系入口ダンパ (SB2-4B)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
非常用デ ィーゼル 発電設備	2C ディーゼル発電機／機関		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用デ ィーゼル 発電設備	DG 2C 制御盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用デ ィーゼル 発電設備	DG 2C 中性点接地変圧器盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用デ ィーゼル 発電設備	DG 2C 自動電圧調整器盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (32/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C シリコン整流器盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 交流リアクトル盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C シリコン整流器用変圧器盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 可飽和変流器		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 始動用電磁弁 (No. 1)		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 始動用電磁弁 (No. 2)		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C INST. RACK		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C DIESEL ENGINE INST. RACK		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C シリンダー油タンク		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 潤滑油サンプタンク		原子炉建屋	EL. -4.00 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 潤滑油サンプタンクベント管		原子炉建屋	EL. 30.30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (33/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 燃料油タンク (燃料ディタンク)		原子炉建屋	EL. 4.05 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2 C 燃料油タンクベント管		原子炉建屋	EL. 30.30 m
非常用ディーゼル発電設備	燃料ディタンク液面レベルスイッチ (2C)		原子炉建屋	EL. 4.05 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 機関ベント管		原子炉建屋	EL. 30.30 m
非常用ディーゼル発電設備	2D ディーゼル発電機／機関		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 制御盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 中性点接地変圧器盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 自動電圧調整器盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D シリコン整流器盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 交流リアクトル盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D シリコン整流器用変圧器盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (34/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 可飽和変流器		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 始動用電磁弁 (No. 1)		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 始動用電磁弁 (No. 2)		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D INST. RACK		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D DIESEL ENGINE INST. RACK		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D シリンダー油タンク		原子炉建屋	EL. 0.70 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 潤滑油サンプタンク		原子炉建屋	EL. -4.00 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 潤滑油サンプタンクベント管		原子炉建屋	EL. 30.30 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 燃料油タンク (燃料デイタンク)		原子炉建屋	EL. 4.65 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 燃料油タンクベント管		原子炉建屋	EL. 30.30 m
非常用ディーゼル発電設備	燃料デイタンク液面レベルスイッチ (2D)		原子炉建屋	EL. 4.65 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (35/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 機関ベント管		原子炉建屋	EL. 30.30 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 吸気系フィルタ (L側)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2C 吸気系フィルタ (R側)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 吸気系フィルタ (L側)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
非常用ディーゼル発電設備	DG 2D 吸気系フィルタ (R側)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
非常用ディーゼル発電機 海水系	DGSW ポンプ (2C)		海水ポンプ室	EL. 0.80 m
非常用ディーゼル発電機 海水系	DGSW ポンプ (2D)		海水ポンプ室	EL. 0.80 m
高压炉心スプリエイ系ディーゼル発電設備	HPCS ディーゼル発電機／機関		原子炉建屋	EL. 0.70 m
高压炉心スプリエイ系ディーゼル発電設備	DG HPCS 制御盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
高压炉心スプリエイ系ディーゼル発電設備	HPCS DG 中性点接地変圧器盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
高压炉心スプリエイ系ディーゼル発電設備	HPCS DG 自動電圧調整器盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (36/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
高压炉心スプ レイ系ディー ゼル発電設備	HPCS DG シリコン整流器盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
高压炉心スプ レイ系ディー ゼル発電設備	HPCS DG 交流リアクトル盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
高压炉心スプ レイ系ディー ゼル発電設備	HPCS DG シリコン整流器用変圧器盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
高压炉心スプ レイ系ディー ゼル発電設備	HPCS DG 可飽和変流器盤		原子炉建屋	EL. 0.70 m
高压炉心スプ レイ系ディー ゼル発電設備	HPCS DG 起動用電磁弁 (No. 1)		原子炉建屋	EL. 0.70 m
高压炉心スプ レイ系ディー ゼル発電設備	HPCS DG 起動用電磁弁 (No. 2)		原子炉建屋	EL. 0.70 m
高压炉心スプ レイ系ディー ゼル発電設備	DG HPCS INST. RACK		原子炉建屋	EL. 0.70 m
高压炉心スプ レイ系ディー ゼル発電設備	DG HPCS DIESEL ENGINE INST. RACK		原子炉建屋	EL. 0.70 m
高压炉心スプ レイ系ディー ゼル発電設備	HPCS DG シリンダー油タンク		原子炉建屋	EL. 0.70 m
高压炉心スプ レイ系ディー ゼル発電設備	HPCS DG 潤滑油サンプタンク		原子炉建屋	EL. -4.00 m
高压炉心スプ レイ系ディー ゼル発電設備	HPCS DG 潤滑油サンプタンクベント管		原子炉建屋	EL. 30.30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (37/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
高压炉心スプ レイ系ディーゼル発電設備	HPCS DG 燃料油タンク (燃料ディタンク)		原子炉建屋	EL. 4.65 m
高压炉心スプ レイ系ディーゼル発電設備	HPCS DG 燃料油タンクベント管		原子炉建屋	EL. 30.30 m
高压炉心スプ レイ系ディーゼル発電設備	燃料ディタンク液面レベルスイッチ (HPCS)		原子炉建屋	EL. 4.65 m
高压炉心スプ レイ系ディーゼル発電設備	HPCS DG 機関ベント管		原子炉建屋	EL. 30.30 m
高压炉心スプ レイ系ディーゼル発電設備	HPCS DG 吸気系フィルタ (L側)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
高压炉心スプ レイ系ディーゼル発電設備	HPCS DG 吸気系フィルタ (R側)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
高压炉心スプレ イ系ディーゼル 発電機海水系	HPCS-DGSW ポンプ	海水ポンプ 室		EL. 0.80 m
ディーゼル室 換気系	DG 2C ルーフベントファン		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	DG 2C ルーフベントファン		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	DG 2D ルーフベントファン		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	DG 2D ルーフベントファン		原子炉建屋	EL. 30.30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (38/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
ディーゼル室 換気系	DG HPCS ルーフベントファン		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	DG HPCS ルーフベントファン		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2D DG 室外気取入ダンパ (A)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2D DG 室外気取入ダンパ (B)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2D DG 室外気取入ダンパ (C)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2D DG 室外気取入ダンパ (D)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2D DG 室外気取入ダンパ (E)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2D DG 室外気取入ダンパ (F)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2D DG 室外気取入ダンパ (A)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2D DG 室外気取入ダンパ (B)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2D DG 室外気取入ダンパ (C)		原子炉建屋	EL. 30.30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (39/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
ディーゼル室 換気系	2D DG 室外気取入ダンパ (D)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	HVAC D/G 2D EQUIP ROOM VENTILATING SYS.		原子炉建屋	EL. 0.70 m
ディーゼル室 換気系	HPCS DG 室外気取入ダンパ (A)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	HPCS DG 室外気取入ダンパ (B)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	HPCS DG 室外気取入ダンパ (C)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	HPCS DG 室外気取入ダンパ (D)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	HPCS DG 室外気取入ダンパ (A)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	HPCS DG 室外気取入ダンパ (B)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	HPCS DG 室外気取入ダンパ (C)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	HPCS DG 室外気取入ダンパ (D)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	HVAC D/G HPCS EQUIP ROOM VENTILATING SYS.		原子炉建屋	EL. 0.70 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (40/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
ディーゼル室 換気系	2C DG 室外気取入ダンパ (A)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2C DG 室外気取入ダンパ (B)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2C DG 室外気取入ダンパ (C)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2C DG 室外気取入ダンパ (D)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2C DG 室外気取入ダンパ (A)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2C DG 室外気取入ダンパ (B)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2C DG 室外気取入ダンパ (C)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	2C DG 室外気取入ダンパ (D)		原子炉建屋	EL. 30.30 m
ディーゼル室 換気系	HVAC D/G 2C EQUIP ROOM VENTILATING SYS.		原子炉建屋	EL. 0.70 m
ディーゼル発電機 燃料油系	燃料移送ポンプ (A)		常設代替高圧電源装置置場	EL. 2.00 m
ディーゼル発電機 燃料油系	燃料移送ポンプ (B)		常設代替高圧電源装置置場	EL. 2.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (41/75)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
ディーゼル発電機 燃料油系	燃料移送ポンプ (C)		常設代替高圧電源装置置場	EL. 2.00 m
ディーゼル発電機 燃料油系	軽油貯蔵タンク		常設代替高圧電源装置置場	EL. 2.00 m
ディーゼル発電機 燃料油系	軽油貯蔵タンク		常設代替高圧電源装置置場	EL. 2.00 m
プロセス放射線モニタ系	R/B REFUELING EXHAUST RADIATION MONITOR (A) (検出器)		原子炉建屋	EL. 46.50 m
プロセス放射線モニタ系	R/B REFUELING EXHAUST RADIATION MONITOR (B) (検出器)		原子炉建屋	EL. 46.50 m
プロセス放射線モニタ系	R/B REFUELING EXHAUST RADIATION MONITOR (C) (検出器)		原子炉建屋	EL. 46.50 m
プロセス放射線モニタ系	R/B REFUELING EXHAUST RADIATION MONITOR (D) (検出器)		原子炉建屋	EL. 46.50 m
プロセス放射線モニタ系	MAIN STEAM LINE (A) RADIATION MONITOR (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
プロセス放射線モニタ系	MAIN STEAM LINE (B) RADIATION MONITOR (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
プロセス放射線モニタ系	MAIN STEAM LINE (C) RADIATION MONITOR (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
プロセス放射線モニタ系	MAIN STEAM LINE (D) RADIATION MONITOR (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
プロセス放射線モニタ系	原子炉建屋排気筒モニタ (A) (検出器)		原子炉建屋	EL. 22.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (42/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
プロセス 放射線 モニタ系	原子炉建屋排気筒モニタ (B) (検出器)		原子炉建屋	EL. 22.00 m
プロセス 放射線 モニタ系	原子炉建屋排気筒モニタ (C) (検出器)		原子炉建屋	EL. 22.00 m
プロセス 放射線 モニタ系	原子炉建屋排気筒モニタ (D) (検出器)		原子炉建屋	EL. 22.00 m
ほう酸水 注入系	ほう酸水注入ポンプ (A)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
ほう酸水 注入系	ほう酸水注入ポンプ (B)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
ほう酸水 注入系	ほう酸水貯蔵タンク		原子炉建屋	EL. 38.80 m
ほう酸水 注入系	SLC 計装ラック		原子炉建屋	EL. 38.80 m
ほう酸水 注入系	SLC 貯蔵タンク出口弁 (A)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
ほう酸水 注入系	SLC 貯蔵タンク出口弁 (B)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
ほう酸水 注入系	SLC 爆破弁 (A)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
ほう酸水 注入系	SLC 爆破弁 (B)		原子炉建屋	EL. 38.80 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (43/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
ほう酸水注入系	SLC PUMP DISCH PRESS (伝送器)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
ほう酸水注入系	SLC テスト逆止弁バイパス弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
補機冷却海水系	ASW ポンプ (A)		海水ポンプ室	EL. 0.80 m
補機冷却海水系	ASW ポンプ (B)		海水ポンプ室	EL. 0.80 m
補機冷却海水系	ASW ポンプ (C)		海水ポンプ室	EL. 0.80 m
漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (A) (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (B) (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (C) (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
漏えい検出系	MSL AREA DIFF TEMP (D) (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)		原子炉建屋	EL. 14.00 m
漏えい検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)		原子炉建屋	EL. 14.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (44/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)		原子炉建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)		原子炉建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA DIFF TEMP (A) (検出器)		原子炉建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA DIFF TEMP (B) (検出器)		原子炉建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA DIFF TEMP (C) (検出器)		原子炉建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA DIFF TEMP (D) (検出器)		原子炉建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	核分裂生成物モニタ系サンプリング弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
漏えい 検出系	核分裂生成物モニタ系サンプリング弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
漏えい 検出系	核分裂生成物モニタ系サンプリング弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
漏えい 検出系	核分裂生成物モニタ系サンプリング弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (45/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (46/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (47/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)		タービン 建屋	EL. 14.00 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (A) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (B) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (48/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (C) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
漏えい 検出系	MSL AREA TEMP (D) (検出器)		タービン 建屋	EL. 8.20 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS プロワ (A)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS 再結合器 (A)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS 加熱器 (A)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	プロワ (A) 入口ガス温度 (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	加熱管 2/3 位置 (A) ガス温度 (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	加熱管 (A) 出口ガス温度 (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	加熱管 (A) 出口壁温度 (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	再結合 (A) ガス温度 (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	再結合器 (A) 壁温度 (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (49/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
可燃性 ガス濃度 制御系	再循環 (A) ガス温度 (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS ヒータ制御盤 (A)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS (A) 冷却器冷却水元弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS 冷却器冷却水入口弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS 入口制御弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS 再循環制御弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS (A) 系統流量計装		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS プロワ (B)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS 再結合器 (B)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS 加熱器 (B)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	プロワ (B) 入口ガス温度 (検出器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (50/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
可燃性 ガス濃度 制御系	加熱管 2/3 位置 (B) ガス温度 (検出器)		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	加熱管 (B) 出口ガス温度 (検出器)		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	加熱管 (B) 出口壁温度 (検出器)		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	再結合 (B) ガス温度 (検出器)		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	再結合器 (B) 壁温度 (検出器)		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	再循環 (B) ガス温度 (検出器)		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS ヒータ制御盤 (B)		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS (B) 冷却器冷却水元弁		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS 冷却器冷却水入口弁		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS 入口制御弁		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS 再循環制御弁		原子炉建屋	EL. 20. 30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (51/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS (B) 系統流量計装		原子炉建屋	EL. 20.30 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS (B) 系 入口管隔離弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS (A) 系 入口管隔離弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS (A) 系 出口管隔離弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS (A) 系 出口弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS (B) 系出口管隔離弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
可燃性 ガス濃度 制御系	FCS (B) 系出口弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC 注入弁		原子炉建屋	EL. 29.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC 外側隔離弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC タービン排気弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC 真空ポンプ出口弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (52/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC DIV-I 計装ラック		原子炉建屋	EL. 2.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC DIV-II 計装ラック		原子炉建屋	EL. 2.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC ポンプ/タービン		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC ポンプサプレッショングール水供給弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC ミニフロー弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC 潤滑油クーラー冷却水供給弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC 蒸気供給弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC 弁 (E51-F045) バイパス弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC トリップ/スロットル弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	油圧作動弁 ガバナ弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	ガバナ		原子炉建屋	EL. -4.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (53/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
原子炉 隔離時 冷却系	PUMP DISCHARGE PRESS (スイッチ)		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	PUMP DISCHARGE H/L FLOW (伝送器)		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	FI-E51-N002 計器収納箱		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC PUMP DISCHARGE FLOW (伝送器)		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC 蒸気入口 ドレンポート排水弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC 真空ポンプ		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC 復水ポンプ		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC バキュームタンク復水排水弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC バキュームタンク復水排水弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC TURBINE CONTROL BOX		原子炉建屋	EL. 23.00 m
原子炉 隔離時 冷却系	RCIC 弁 (E51-F065) 均圧弁		原子炉建屋	EL. 29.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (54/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
原子炉 建屋 換気系	HPCS ポンプ室空調機		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 建屋 換気系	HPCS ポンプ室空調機		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 建屋 換気系	RHR (B) ポンプ室空調機		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 建屋 換気系	RHR (C) ポンプ室空調機		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 建屋 換気系	RHR (A) ポンプ室空調機		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 建屋 換気系	RCIC ポンプ・タービン室空調機		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 建屋 換気系	LPCS ポンプ室空調機		原子炉建屋	EL. -4.00 m
原子炉 建屋 換気系	C/S 給気隔離ダンバ (通常系)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
原子炉 建屋 換気系	C/S 給気隔離ダンバ (通常系)		原子炉建屋	EL. 23.00 m
原子炉 建屋 換気系	C/S 給気隔離ダンバ		原子炉建屋	EL. 23.00 m
原子炉 建屋 換気系	C/S 給気隔離ダンバ		原子炉建屋	EL. 23.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (55/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
原子炉 建屋 換気系	C/S 排気隔離ダンパ (通常系)		原子炉建屋	EL. 22.00 m
原子炉 建屋 換気系	C/S 排気隔離ダンパ (通常系)		原子炉建屋	EL. 22.00 m
原子炉 建屋 換気系	C/S 排気隔離ダンパ		原子炉建屋	EL. 22.00 m
原子炉 建屋 換気系	C/S 排気隔離ダンパ		原子炉建屋	EL. 22.00 m
原子炉 再循環系	原子炉再循環系 (A) 計装ラック		原子炉建屋	EL. 14.00 m
原子炉 再循環系	原子炉再循環系 (B) 計装ラック		原子炉建屋	EL. 14.00 m
原子炉 再循環系	原子炉再循環ポンプ (B) 流量制御弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
原子炉 再循環系	原子炉再循環ポンプ (B) 流量制御弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
原子炉 再循環系	原子炉再循環ポンプ (B) 流量制御弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
原子炉 再循環系	原子炉再循環ポンプ (B) 流量制御弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
原子炉 再循環系	原子炉再循環ポンプ (A) 流量制御弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (56/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
原子炉 再循環系	原子炉再循環ポンプ (A) 流量制御弁		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
原子炉 再循環系	原子炉再循環ポンプ (A) 流量制御弁		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
原子炉 再循環系	原子炉再循環ポンプ (A) 流量制御弁		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
原子炉 冷却材 浄化系	CUW 外側隔離弁		原子炉建屋	EL. 14. 00 m
高压炉心 スプレイ 系	HPCS 注入弁		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
高压炉心 スプレイ 系	HPCS DIV-III計装ラック		原子炉建屋	EL. 2. 00 m
高压炉心 スプレイ 系	HPCS ポンプ入口弁 (CST 側)		原子炉建屋	EL. 2. 00 m
高压炉心 スプレイ 系	HPCS ポンプ		原子炉建屋	EL. -4. 00 m
高压炉心 スプレイ 系	HPCS ミニフロー弁		原子炉建屋	EL. -4. 00 m
高压炉心 スプレイ 系	HPCS ポンプ入口弁 (S/P 側)		原子炉建屋	EL. -4. 00 m
高压炉心 スプレイ 系	CST WATER LEVEL (伝送器)		復水貯蔵タ ンクエリア	EL. 3. 00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (57/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
高压炉心 スプレイ 系	CST WATER LEVEL (伝送器)		復水貯蔵タ ンクエリア	EL. 3.00 m
高压炉心 スプレイ 系	CST WATER LEVEL (伝送器)		復水貯蔵タ ンクエリア	EL. 3.00 m
高压炉心 スプレイ 系	CST WATER LEVEL (伝送器)		復水貯蔵タ ンクエリア	EL. 3.00 m
低圧炉心 スプレイ 系	LPCS 注入弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
低圧炉心 スプレイ 系	LPCS 計装ラック		原子炉建屋	EL. 2.00 m
低圧炉心 スプレイ 系	LPCS ポンプ		原子炉建屋	EL. -4.00 m
低圧炉心 スプレイ 系	LPCS ポンプ入口弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
低圧炉心 スプレイ 系	LPCS ミニフロー弁		原子炉建屋	EL. -4.00 m
中央 制御室 制御盤	プロセス放射線モニタ記録計盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	非常用炉心冷却系制御盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (58/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
中央 制御室 制御盤	原子炉補機制御盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	原子炉制御操作盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	プロセス放射線モニタ計装盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	TIP 制御盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	出力領域モニタ計装盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	原子炉保護系 (A) 繼電器盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	原子炉保護系 (B) 繼電器盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	プロセス計装盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	プロセス計装盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	残留熱除去系 (B), (C) 補助継電器盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	ジェットポンプ計装盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (59/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
中央 制御室 制御盤	原子炉隔離時冷却系継電器盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	原子炉格納容器内側隔離系継電器盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	原子炉格納容器外側隔離系継電器盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	高圧炉心スプレイ系継電器盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	自動減圧系 (A) 継電器盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	低圧炉心スプレイ系, 残留熱除去系 (A) 補助継電器盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	自動減圧系 (B) 継電器盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	漏えい検出系操作盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	プロセス放射線モニタ, 起動時領域モニタ (A) 操作盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	プロセス放射線モニタ, 起動時領域モニタ (B) 操作盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	格納容器雰囲気監視系 (A) 操作盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (60/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
中央 制御室 制御盤	格納容器雰囲気監視系 (B) 操作盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	漏えい検出系操作盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	サプレッションプール温度記録計盤 (A)		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	サプレッションプール温度記録計盤 (B)		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	原子炉保護系 (1A) トリップユニット盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	原子炉保護系 (1B) トリップユニット盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	原子炉保護系 (2A) トリップユニット盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	原子炉保護系 (2B) トリップユニット盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	緊急時炉心冷却系 (DIV- I -1) トリップユニット盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	緊急時炉心冷却系 (DIV- II -1) トリップユニット盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	緊急時炉心冷却系 (DIV- I -2) トリップユニット盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (61/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
中央 制御室 制御盤	高圧炉心スプレイ系 トリップユニット盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	所内電気操作盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	タービン発電機操作盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	タービン補機操作盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	タービン補機盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	窒素置換－空調換気制御盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	非常用ガス処理系, 非常用ガス循環系 (A) 操作盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	非常用ガス処理系, 非常用ガス循環系 (B) 操作盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	TURBINE GENERATOR V. B		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	タービン補機補助継電器盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	発電機・主変圧器保護リレー盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (62/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
中央 制御室 制御盤	発電機・主変圧器保護リレー盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	予備変圧器保護リレー盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	タービン補機盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	M S I V-L C S (A) 制御盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	M S I V-L C S (B) 制御盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	可燃性ガス濃度制御盤 (A)		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	可燃性ガス濃度制御盤 (B)		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	送・受電系統制御盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	開閉所保護リレー盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	原子炉廻り温度記録計盤		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中性子 計装系	IRM&SRM PREAMP. CABINET		原子炉建屋	EL. 20.30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (63/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
中性子 計装系	IRM&SRM PREAMP. CABINET		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
中性子 計装系	IRM&SRM PREAMP. CABINET		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
中性子 計装系	IRM&SRM PREAMP. CABINET		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
中性子 計装系	TIP 駆動装置電気盤		原子炉建屋	EL. 14. 00 m
中性子 計装系	TIP N <sub>2</sub> 隔離弁		原子炉建屋	EL. 14. 00 m
主蒸気隔 離弁漏え い抑制系	MSIV ステムリークドレン弁 (A)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
主蒸気隔 離弁漏え い抑制系	MSIV ステムリークドレン弁 (B)		原子炉建屋	EL. 8. 20 m
ドライ ウェル 冷却系	ドライウェル冷水入口隔離弁		原子炉建屋	EL. 14. 00 m
ドライ ウェル 冷却系	ドライウェル冷水出口隔離弁		原子炉建屋	EL. 14. 00 m
不活性 ガス系	PCV PRESS (A) (伝送器)		原子炉建屋	EL. 20. 30 m
不活性 ガス系	PCV PRESS (B) (伝送器)		原子炉建屋	EL. 20. 30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (64/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
不活性 ガス系	PCV PRESS		原子炉建屋	EL. 20.30 m
不活性 ガス系	PCV PRESS (伝送器)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
不活性 ガス系	SUPP CHAMBER PRESS		原子炉建屋	EL. 8.20 m
不活性 ガス系	SUPP CHAMBER PRESS		原子炉建屋	EL. 8.20 m
不活性 ガス系	SUPP CHAMBER LEVEL (伝送器)		原子炉建屋	EL. -4.00 m
不活性 ガス系	SUPP CHAMBER LEVEL (A) (伝送器)		原子炉建屋	EL. -4.00 m
不活性 ガス系	SUPP CHAMBER LEVEL (B) (伝送器)		原子炉建屋	EL. -4.00 m
不活性 ガス系	原子炉建屋換気系ベント弁 (SB2-14)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
不活性 ガス系	FRVS ベント弁 (SB2-3)		原子炉建屋	EL. 38.80 m
不活性 ガス系	ドライウェルベント弁		原子炉建屋	EL. 29.00 m
不活性 ガス系	ドライウェル 2インチ ベント弁		原子炉建屋	EL. 29.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (65/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
不活性ガス系	サプレッション・チェンバベント弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
不活性ガス系	サプレッション・チェンバベント弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
不活性ガス系	サプレッション・チェンバ真空破壊止め弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
不活性ガス系	サプレッション・チェンバ真空破壊止め弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
不活性ガス系	サプレッション・チェンバページ弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
不活性ガス系	サプレッション・チェンバN <sub>2</sub> ガス供給弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
不活性ガス系	エアページ供給入口弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m
不活性ガス系	格納容器ページ弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m
不活性ガス系	格納容器／サプレッション・チェンバN <sub>2</sub> ガス供給弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m
不活性ガス系	N <sub>2</sub> ガスページ供給弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m
不活性ガス系	格納容器 N <sub>2</sub> ガス供給弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (66/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
不活性ガス系	ドライウェル真空破壊弁テスト用電磁弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (67/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
事故時サンプリング系	D/W 内サンプリングバイパス弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁		原子炉建屋	EL. 29.00 m
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁		原子炉建屋	EL. 29.00 m
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁		原子炉建屋	EL. 20.30 m
試料採取系	PLR 炉水サンプリング弁 (外側隔離弁)		原子炉建屋	EL. 20.30 m
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁		原子炉建屋	EL. 14.00 m
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
試料採取系	格納容器酸素分析系サンプリング弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
試料採取系	格納容器酸素分析系排気弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (68/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
試料 採取系	格納容器酸素分析系排気弁		原子炉建屋	EL. 2.00 m
放射性 廃棄物 処理系	原子炉格納容器ドレン系 機器ドレン隔離弁 (外側)		原子炉建屋	EL. 2.00 m
放射性 廃棄物 処理系	原子炉格納容器ドレン系 機器ドレン隔離弁 (内側)		原子炉建屋	EL. 2.00 m
放射性 廃棄物 処理系	原子炉格納容器ドレン系 床ドレン隔離弁 (外側)		原子炉建屋	EL. 2.00 m
放射性 廃棄物 処理系	原子炉格納容器ドレン系 床ドレン隔離弁 (内側)		原子炉建屋	EL. 2.00 m
放射性 廃棄物 処理系	原子炉格納容器ドレン系 オイルドレン隔離弁 (内側)		原子炉建屋	EL. 2.00 m
放射性 廃棄物 処理系	原子炉格納容器ドレン系 オイルドレン隔離弁 (外側)		原子炉建屋	EL. 2.00 m
復水 移送系	復水移送ポンプ (A)		タービン 建屋	EL. -1.60 m
復水 移送系	復水移送ポンプ (B)		タービン 建屋	EL. -1.60 m
復水 移送系	COND TRANS PUMP DISCH PRESS		タービン 建屋	EL. -1.60 m
復水 移送系	CST (A) LEVEL (伝送器)		復水貯蔵タ ンクエリア	EL. 3.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (69/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
復水 移送系	CST (B) LEVEL (伝送器)		復水貯蔵タ ンクエリア	EL. 3.00 m
所内 電源系	TB 120V AC INST DIST PNL 1		タービン 建屋	EL. 8.20 m
所内 電源系	MCC 2A3-1		タービン 建屋	EL. 13.50 m
所内 電源系	MCC 2B3-1		タービン 建屋	EL. 13.50 m
所内 電源系	PC 2A-3		タービン 建屋	EL. 8.20 m
所内 電源系	PC 2B-3		タービン 建屋	EL. 8.20 m
プロセス 放射線 モニタ系	OFF GAS PRE HOLD UP (A) プリアンプ		タービン 建屋	EL. 8.20 m
プロセス 放射線 モニタ系	OFF GAS PRE HOLD UP (B) プリアンプ		タービン 建屋	EL. 8.20 m
プロセス 放射線 モニタ系	OFF GAS PRE HOLD UP (A) (検出器)		タービン 建屋	EL. -1.60 m
プロセス 放射線 モニタ系	OFF GAS PRE HOLD UP (B) (検出器)		タービン 建屋	EL. -1.60 m
プロセス 放射線 モニタ系	OFF GAS PRE TREATMENT (A) プリアンプ		原子炉建屋	EL. 14.00 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (70/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
プロセス 放射線 モニタ系	OFF GAS PRE TREATMENT (B) プリアンプ		原子炉建屋	EL. 14.00 m
プロセス 放射線 モニタ系	OFF GAS PRE TREATMENT (A) (検出器)		原子炉建屋	EL. 12.00 m
プロセス 放射線 モニタ系	OFF GAS PRE TREATMENT (B) (検出器)		原子炉建屋	EL. 12.00 m
プロセス 放射線 モニタ系	OFF GAS POST TREATMENT (A) プリアンプ		原子炉建屋	EL. 14.00 m
プロセス 放射線 モニタ系	OFF GAS POST TREATMENT (B) プリアンプ		原子炉建屋	EL. 14.00 m
プロセス 放射線 モニタ系	OFF GAS POST TREATMENT SAMPLE RACK		原子炉建屋	EL. 14.00 m
プロセス 放射線 モニタ系	OFF GAS POST TREATMENT SAMPLE RACK		原子炉建屋	EL. 14.00 m
プロセス 放射線 モニタ系	OFF GAS PRE HOLD UP LINEAR (検出器)		タービン 建屋	EL. -1.60 m
プロセス 放射線 モニタ系	光変換器盤収納盤		原子炉建屋	EL. 2.56 m
プロセス 放射線 モニタ系	排気筒モニタ盤A		排気筒モニ タ室	EL. 8.30 m
プロセス 放射線 モニタ系	排気筒モニタサンプルラックA		排気筒モニ タ室	EL. 8.30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (71/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
プロセス 放射線 モニタ系	主排気筒モニタガスサンプラ A		排気筒モニタ室	EL. 8.30 m
プロセス 放射線 モニタ系	MAIN STACK HI-RANGE RAD DETECTOR		排気筒モニタ室	EL. 8.30 m
プロセス 放射線 モニタ系	排気筒モニタ盤B		排気筒モニタ室	EL. 8.30 m
プロセス 放射線 モニタ系	排気筒モニタサンプルラック B		排気筒モニタ室	EL. 8.30 m
プロセス 放射線 モニタ系	主排気筒モニタガスサンプラ B		排気筒モニタ室	EL. 8.30 m
プロセス 放射線 モニタ系	主排気筒モニタトリチウム回収制御盤		排気筒モニタ室	EL. 8.30 m
プロセス 放射線 モニタ系	主排気筒モニタトリチウムサンプルラック A		排気筒モニタ室	EL. 8.30 m
プロセス 放射線 モニタ系	主排気筒モニタトリチウムサンプルラック B		排気筒モニタ室	EL. 8.30 m
プロセス 放射線 モニタ系	主排気筒フィルタラック		排気筒モニタ室	EL. 8.30 m
プロセス 放射線 モニタ系	SGTS STACK SAMPLE RACK		排気筒モニタ室	EL. 8.30 m
プロセス 放射線 モニタ系	SGTS STACK GAS SAMPLE RACK		排気筒モニタ室	EL. 8.30 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (72/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
プロセス 放射線 モニタ系	SGTS STACK PROCESS RAD MONI PREAMP		排気筒モニタ室	EL. 8.30 m
プロセス 放射線 モニタ系	SGTS STACK FILTER RACK		排気筒モニタ室	EL. 8.30 m
中央 制御室 制御盤	OFF GAS CHACOAL SYS. V. B		原子炉建屋	EL. 18.00 m
中央 制御室 制御盤	TURB. GEN TEST&CHECKOUT V. B		原子炉建屋	EL. 18.00 m
気体 廃棄物 処理系	OFF GAS SYSTEM INST. RACK		タービン建屋	EL. 8.20 m
気体 廃棄物 処理系	OFF GAS PREHEATERS TEMP		タービン建屋	EL. 8.20 m
気体 廃棄物 処理系	主蒸気式空気抽出器 (A) 出口弁		タービン建屋	EL. 8.20 m
気体 廃棄物 処理系	主蒸気式空気抽出器 (B) 出口弁		タービン建屋	EL. 8.20 m
気体 廃棄物 処理系	オフガスプレヒータ (A) 入口弁		タービン建屋	EL. 11.50 m
気体 廃棄物 処理系	オフガスプレヒータ (B) 入口弁		タービン建屋	EL. 11.50 m
気体 廃棄物 処理系	排ガス予熱器 (A) 蒸気温度制御弁		タービン建屋	EL. 8.20 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (73/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
気体 廃棄物 処理系	排ガス予熱器 (B) 蒸気温度制御弁		タービン 建屋	EL. 8.20 m
気体 廃棄物 処理系	排ガス空気抽出器 (A) 入口弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
気体 廃棄物 処理系	排ガス空気抽出器 (B) 入口弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
気体 廃棄物 処理系	排ガス空気抽出器 (A) 再循環圧力制御弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
気体 廃棄物 処理系	排ガス空気抽出器 (B) 再循環圧力制御弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
気体 廃棄物 処理系	排ガス空気抽出器 (A) 入口弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
気体 廃棄物 処理系	排ガス空気抽出器 (B) 入口弁		原子炉建屋	EL. 8.20 m
気体 廃棄物 処理系	OFF GAS RECOMBINER HEATER (A)		タービン 建屋	EL. 11.50 m
気体 廃棄物 処理系	OFF GAS RECOMBINER HEATER (B)		タービン 建屋	EL. 11.50 m
空気 抽出系	第1段 SJAE (A) 空気入口弁		タービン 建屋	EL. 8.20 m
空気 抽出系	第1段 SJAE (B) 空気入口弁		タービン 建屋	EL. 8.20 m
空気 抽出系	SJAE 蒸気 BLOCK		タービン 建屋	EL. 8.20 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表2-7 溢水評価対象の防護対象設備リスト (74/74)

系統	設備	溢水防護区画	設置建屋	設置高さ*
空気 抽出系	SJAE 蒸気 BLOCK		タービン 建屋	EL. 8.20 m
タービン 補助 蒸気系	主蒸気式空気抽出器 (A) 第1段蒸気入口弁		タービン 建屋	EL. 8.20 m
タービン 補助 蒸気系	主蒸気式空気抽出器 (A) 第2段蒸気入口弁		タービン 建屋	EL. 8.20 m
タービン 補助 蒸気系	主蒸気式空気抽出器 (B) 第1段蒸気入口弁		タービン 建屋	EL. 8.20 m
タービン 補助 蒸気系	主蒸気式空気抽出器 (B) 第2段蒸気入口弁		タービン 建屋	EL. 8.20 m

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (1/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	使用済燃料プール温度 (S A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 46. 5 m	×
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	使用済燃料プール水位・温度 (S A 広域)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 46. 5 m	×
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	代替燃料プール冷却系ポンプ	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 29. 0 m	×
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	使用済燃料プール監視カメラ	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 46. 5 m	×
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 23. 0 m	×
原子炉冷却系統施設	残留熱除去系ポンプ A	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4. 0 m	○
原子炉冷却系統施設	残留熱除去系ポンプ B	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4. 0 m	○
原子炉冷却系統施設	残留熱除去系ポンプ C	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4. 0 m	○
原子炉冷却系統施設	残留熱除去系 A 系注入弁 (E12-M0-F042A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20. 3 m	○
原子炉冷却系統施設	残留熱除去系 B 系注入弁 (E12-M0-F042B)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20. 3 m	○
原子炉冷却系統施設	残留熱除去系 C 系注入弁 (E12-M0-F042C)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20. 3 m	○
原子炉冷却系統施設	高压炉心スプレイ系ポンプ	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4. 0 m	○
原子炉冷却系統施設	高压炉心スプレイ系注入弁 (E22-M0-F004)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20. 3 m	○
原子炉冷却系統施設	低压炉心スプレイ系注入弁 (E21-M0-F005)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20. 3 m	○

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (2/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
原子炉冷却 系統施設	低圧炉心スプレイ系ポンプ	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4.0 m	○
原子炉冷却 系統施設	原子炉隔離時冷却系ポンプ	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4.0 m	○
原子炉冷却 系統施設	常設高圧代替注水系ポンプ	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4.0 m	×
原子炉冷却 系統施設	常設低圧代替注水系ポンプ	常設		常設低圧代 替注水系ボ ンプ室	EL. -18.5 m	×
原子炉冷却 系統施設	可搬型代替注水大型ポンプ	可搬		屋外 (保管場所)	EL. 23.0 m EL. 25.0 m EL. 8.0 m	×
原子炉冷却 系統施設	可搬型代替注水中型ポンプ	可搬		屋外 (保管場所)	EL. 23.0 m EL. 25.0 m EL. 8.0 m	×
原子炉冷却 系統施設	代替循環冷却系ポンプA	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4.0 m	×
原子炉冷却 系統施設	代替循環冷却系ポンプB	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4.0 m	×
原子炉冷却 系統施設	残留熱除去系海水系ポンプA	常設		海水ポンプ 室	EL. 0.8 m	○
原子炉冷却 系統施設	残留熱除去系海水系ポンプB	常設		海水ポンプ 室	EL. 0.8 m	○
原子炉冷却 系統施設	残留熱除去系海水系ポンプC	常設		海水ポンプ 室	EL. 0.8 m	○
原子炉冷却 系統施設	残留熱除去系海水系ポンプD	常設		海水ポンプ 室	EL. 0.8 m	○

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (3/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
原子炉冷却 系統施設	緊急用海水ポンプ	常設	緊急用海水ボンブピット	原子炉建屋 原子炉棟	EL. 38.8 m	×
原子炉冷却 系統施設	耐圧強化ベント系一次隔離弁 (2-26B-90)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 38.8 m	×
原子炉冷却 系統施設	耐圧強化ベント系二次隔離弁 (2-26B-91)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 29.0 m	○
原子炉冷却 系統施設	原子炉隔離時冷却系原子炉注 入弁 (E51-M0-F013)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	×
原子炉冷却 系統施設	高压代替注水系タービン止め 弁 (SA13-M0-F300)	常設		屋外 (保管場所)	EL. 23.0 m EL. 25.0 m	×
原子炉冷却 系統施設	ホイールローダ	可搬		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	○
計測制御 系統施設	水圧制御ユニット (東側) (アキュムレータ, 窒素容器, スクラム弁 (C12-126, C12- 127) 含む)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	○
計測制御 系統施設	水圧制御ユニット (西側) (アキュムレータ, 窒素容器, スクラム弁 (C12-126, C12- 127) 含む)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 38.8 m	○
計測制御 系統施設	ほう酸水注入ポンプA	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 38.8 m	○
計測制御 系統施設	ほう酸水注入ポンプB	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 38.8 m	○
計測制御 系統施設	ほう酸水貯蔵タンク	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 38.8 m	○

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (4/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
計測制御 系統施設	起動領域計装 前置増幅器 (H22-P030)	常設	原子炉建屋 原子炉棟	原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20. 3 m	○
計測制御 系統施設	起動領域計装 前置増幅器 (H22-P031)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20. 3 m	○
計測制御 系統施設	起動領域計装 前置増幅器 (H22-P032)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20. 3 m	○
計測制御 系統施設	起動領域計装 前置増幅器 (H22-P033)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20. 3 m	○
計測制御 系統施設	高压代替注水系系統流量 (FT-SA13-N006)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4. 0 m	×
計測制御 系統施設	低圧代替注水系原子炉注水流 量 (常設ライン用) (FT-SA11-N201)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20. 3 m	×
計測制御 系統施設	低圧代替注水系原子炉注水流 量 (常設ライン狭帯域用) (FT-SA11-N200)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20. 3 m	×
計測制御 系統施設	低圧代替注水系原子炉注水流 量 (可搬ライン用) (FT-SA11-N206)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 14. 0 m	×
計測制御 系統施設	低圧代替注水系原子炉注水流 量 (可搬ライン狭帯域用) (FT-SA11-N207)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 14. 0 m	×
計測制御 系統施設	代替循環冷却系原子炉注水流 量 (A系) (FT-SA17-N013A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 14. 0 m	×
計測制御 系統施設	代替循環冷却系原子炉注水流 量 (B系) (FT-SA17-N013B)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4. 0 m	×
計測制御 系統施設	代替循環冷却系ポンプ入口温 度 (TE-SA17-N001A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4. 0 m	×
計測制御 系統施設	代替循環冷却系ポンプ入口温 度 (TE-SA17-N001B)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4. 0 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (5/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
計測制御 系統施設	残留熱除去系熱交換器入口溫 度 A (TE-E12-N004A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 8.2 m	×
計測制御 系統施設	残留熱除去系熱交換器入口溫 度 B (TE-E12-N004B)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 8.2 m	×
計測制御 系統施設	残留熱除去系熱交換器出口溫 度 A (TE-E12-N027A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	×
計測制御 系統施設	残留熱除去系熱交換器出口溫 度 B (TE-E12-N027B)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	×
計測制御 系統施設	原子炉隔離時冷却系系統流量 (FT-E51-N003)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4.0 m	×
計測制御 系統施設	高压炉心スプレイ系系統流量 (FT-E22-N005)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	○
計測制御 系統施設	低压炉心スプレイ系系統流量 (FT-E21-N003)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	○
計測制御 系統施設	残留熱除去系系統流量 A (FT-E12-N015A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	○
計測制御 系統施設	残留熱除去系系統流量 B, C (FT-E12-N015B, N015C)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	○
計測制御 系統施設	原子炉圧力 (PT-B22-N051A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	○
計測制御 系統施設	原子炉圧力 (PT-B22-N051B)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	○
計測制御 系統施設	原子炉圧力 (S A) (PT-B22-N071B, D)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (6/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
計測制御 系統施設	原子炉圧力 (S A) (PT-B22-N071A, C)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×
計測制御 系統施設	原子炉水位 (広帯域) (LT-B22-N091A, C)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×
計測制御 系統施設	原子炉水位 (広帯域) (LT-B22-N079B, D)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×
計測制御 系統施設	原子炉水位 (広帯域) (LT-B22-N091B, D)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	○
計測制御 系統施設	原子炉水位 (広帯域) (LT-B22-N079A, C)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×
計測制御 系統施設	原子炉水位 (燃料域) (LT-B22-N044A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 14.0 m	○
計測制御 系統施設	原子炉水位 (燃料域) (LT-B22-N044B)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 14.0 m	×
計測制御 系統施設	原子炉水位 (S A広帯域) (LT-B22-N010)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×
計測制御 系統施設	原子炉水位 (S A燃料域) (LT-B22-N020)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 14.0 m	×
計測制御 系統施設	ドライウェル圧力 (PT-26-79. 60)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 29.0 m	×
計測制御 系統施設	サプレッション・チェンバ圧 力 (PT-26-79. 61)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 8.2 m	×
計測制御 系統施設	格納容器内水素濃度 (S A) (H2E-SA19-N002A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 14.0 m	×
計測制御 系統施設	格納容器内水素濃度 (S A) (H2E-SA19-N002B)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (7/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
計測制御 系統施設	格納容器内酸素濃度 (S A) (02E-SA19-N001A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 14.0 m	×
計測制御 系統施設	格納容器内酸素濃度 (S A) (02E-SA19-N001B)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×
計測制御 系統施設	代替淡水貯槽水位 (LT-SA11-N0212)	常設		常設低圧代 替注水系ボ ンブ室	EL. -18.5 m	×
計測制御 系統施設	西側淡水貯水設備水位 (LT-SA11-N230)	常設		常設代替高 圧電源装置 置場	EL. -13.5 m	×
計測制御 系統施設	西側淡水貯水設備水位 (LT-SA11-N231)	常設		常設代替高 圧電源装置 置場	EL. -13.5 m	×
計測制御 系統施設	低圧代替注水系格納容器スプ レイ流量 (常設ライン用) (FT-SA11-N202)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	×
計測制御 系統施設	低圧代替注水系格納容器スプ レイ流量 (可搬ライン用) (FT-SA11-N208)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×
計測制御 系統施設	低圧代替注水系格納容器下部 注水流量 (FT-SA11-N204)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×
計測制御 系統施設	代替循環冷却系格納容器スプ レイ流量 (TE-SA17-N018A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4.0 m	×
計測制御 系統施設	代替循環冷却系格納容器スプ レイ流量 (TE-SA17-N018B)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4.0 m	×
計測制御 系統施設	サプレッション・プール水位 (LT-26-79.60)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4.0 m	×
計測制御 系統施設	原子炉建屋水素濃度 (H2E-SA16-N004)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 46.5 m	×
計測制御 系統施設	原子炉建屋水素濃度 (H2E-SA16-N005)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 46.5 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (8/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
計測制御 系統施設	原子炉建屋水素濃度 (H2E-SA16-N001)	常設	溢水防護 区画	原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	×
計測制御 系統施設	原子炉建屋水素濃度 (H2E-SA16-N002)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 14.0 m	×
計測制御 系統施設	原子炉建屋水素濃度 (H2E-SA16-N003)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 14.0 m	×
計測制御 系統施設	自動減圧系の起動阻止スイッ チ (H13-P601)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 18.0 m	○
計測制御 系統施設	A TWS 緩和設備 (代替制御 棒挿入機能)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 18.0 m	×
計測制御 系統施設	A TWS 緩和設備 (代替再循 環系ポンプトリップ機能)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 18.0 m	×
計測制御 系統施設	過渡時自動減圧機能	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 18.0 m	×
計測制御 系統施設	手動スイッチ (H13-P603)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 18.0 m	○
計測制御 系統施設	再循環系ポンプ遮断器手動ス イッチ (H13-P602)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 18.0 m	○
計測制御 系統施設	低速度用電源装置遮断器手動 スイッチ (H13-P602)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 18.0 m	○
計測制御 系統施設	非常用窒素供給系 A 系高压窒 素ボンベ	可搬		原子炉建屋 原子炉棟 (保管場所)	EL. 20.3 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (9/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
計測制御 系統施設	非常用窒素供給系 B 系高压窒 素ポンベ	可搬		原子炉建屋 原子炉棟 (保管場所)	EL. 20.3 m	×
計測制御 系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系 A 系高压窒素ポンベ	可搬		原子炉建屋 原子炉棟 (保管場所)	EL. 8.2 m	×
計測制御 系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系 B 系高压窒素ポンベ	可搬		原子炉建屋 原子炉棟 (保管場所)	EL. 8.2 m	×
計測制御 系統施設	衛星電話設備 (可搬型) (待 避室)	可搬		原子炉建屋 付属棟 (保管場所)	EL. 18.0 m	×
計測制御 系統施設	データ表示装置 (待避室)	可搬		原子炉建屋 付属棟 (保管場所)	EL. 18.0 m	×
計測制御 系統施設	酸素濃度計	可搬		原子炉建屋 付属棟 (保管場所)	EL. 18.0 m	×
計測制御 系統施設	二酸化炭素濃度計	可搬		原子炉建屋 付属棟 (保管場所)	EL. 18.0 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (10/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
計測制御 系統施設	可搬型照明 (S A)	可搬		原子炉建屋 付属棟 (保管場所)	EL. 18.0 m	×
計測制御 系統施設	再循環系ポンプ遮断器A	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. -4.0 m	×
計測制御 系統施設	再循環系ポンプ遮断器B	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. -4.0 m	×
計測制御 系統施設	再循環系ポンプ低速度用電源 装置遮断器A, B	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 29.0 m	×
計測制御 系統施設	フィルタ装置入口水素濃度	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 22.0 m	×
計測制御 系統施設	静的触媒式水素再結合器動作 監視装置	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 46.5 m	×
計測制御 系統施設	フィルタ装置水位 (LT-SA14-N101A, LT-SA14-N10 1B)	常設		格納容器圧 力逃がし装 置格納槽	EL. -12.8 m	×
計測制御 系統施設	フィルタ装置圧力 (PT-SA14-N102)	常設		格納容器圧 力逃がし装 置格納槽	EL. -12.8 m	×
計測制御 系統施設	フィルタ装置スクラビング水 温度(TE-SA14-N103)	常設		格納容器圧 力逃がし装 置格納槽	EL. -12.8 m	×
計測制御 系統施設	残留熱除去系海水系系統流量 (FT-E12-N007A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4.0 m	○
計測制御 系統施設	残留熱除去系海水系系統流量 (FT-E12-N007B)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. -4.0 m	○

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (11/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
計測制御 系統施設	緊急用海水系流量 (残留熱除 去系熱交換器) (FT-SA21-N011)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. -4.0 m	×
計測制御 系統施設	緊急用海水系流量 (残留熱除 去系補機) (FT-SA21-N015)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. -4.0 m	×
計測制御 系統施設	常設高圧代替注水系ポンプ吐 出圧力 (PT-SA13-N005)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	○
計測制御 系統施設	常設低圧代替注水系ポンプ吐 出圧力 (PT-SA11-N213A, B)	常設		常設低圧代 替注水系ボ ンプ室	EL. -11.0 m	×
計測制御 系統施設	代替循環冷却系ポンプ吐出圧 力 A (PT-SA17-N005A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4.0 m	×
計測制御 系統施設	代替循環冷却系ポンプ吐出圧 力 B (PT-SA17-N005B)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. -4.0 m	×
計測制御 系統施設	原子炉隔離時冷却系ポンプ吐 出圧力 (PT-E51-N004)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	○
計測制御 系統施設	高压炉心スプレイ系ポンプ吐 出圧力 (PT-E22-N004)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	○
計測制御 系統施設	残留熱除去系ポンプ吐出圧力 (PT-E12-N056A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	○
計測制 御系統施設	残留熱除去系ポンプ吐出圧力 (PT-E12-N056B, C)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	○

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (12/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
計測制御 系統施設	低压炉心スプレイ系ポンプ吐 出圧力(PT-E21-N052)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2. 0 m	○
計測制御 系統施設	安全パラメータ表示システム (S P D S)	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 30. 3 m	×
計測制御 系統施設	データ表示装置	可搬		原子炉建屋 付属棟 (保管場所)	EL. 18. 0 m	×
計測制御 系統施設	データ表示装置	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 30. 3 m	×
計測制御 系統施設	可搬型計測器（原子炉圧力容 器及び原子炉格納容器内の温 度，圧力，水位及び流量（注 水量）計測用）	可搬		原子炉建屋 付属棟 (保管場所)	EL. 18. 0 m	×
計測制御 系統施設	可搬型計測器（原子炉圧力容 器及び原子炉格納容器内の温 度，圧力，水位及び流量（注 水量）計測用）	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 30. 3 m	×
計測制御 系統施設	可搬型計測器（原子炉圧力容 器及び原子炉格納容器内の压 力，水位及び流量（注水量） 計測用）	可搬		原子炉建屋 付属棟 (保管場所)	EL. 18. 0 m	×
計測制御 系統施設	可搬型計測器（原子炉圧力容 器及び原子炉格納容器内の压 力，水位及び流量（注水量） 計測用）	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 30. 3 m	×
計測制御 系統施設	M/C 2 C 電圧	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. -4. 0 m	×
計測制御 系統施設	M/C 2 D 電圧	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 2. 56 m	×
計測制御 系統施設	M/C H P C S 電圧	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. -4. 0 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (13/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
計測制御 系統施設	P/C 2 C 電圧	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. -4.0 m	×
計測制御 系統施設	P/C 2 D 電圧	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 2.56 m	×
計測制御 系統施設	緊急用 M/C 電圧	常設		常設代替高 圧電源装置 置場	EL. 2.0 m	×
計測制御 系統施設	緊急用 P/C 電圧	常設		常設代替高 圧電源装置 置場	EL. 2.0 m	×
計測制御 系統施設	直流 125V 主母線盤 2 A 電圧	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
計測制御 系統施設	直流 125V 主母線盤 2 B 電圧	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
計測制御 系統施設	直流 125V 主母線盤 H P C S 電圧	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
計測制御 系統施設	直流 ±24V 中性子モニタ用分 電盤 2 A 電圧	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
計測制御 系統施設	直流 ±24V 中性子モニタ用分 電盤 2 B 電圧	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
計測制御 系統施設	緊急用直流 125V 主母線盤電圧	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
計測制御 系統施設	非常用窒素供給系 A 系供給圧力	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×
計測制御 系統施設	非常用窒素供給系 B 系供給圧力	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×
計測制御 系統施設	非常用窒素供給系 A 系高压窒 素ボンベ圧力	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×
計測制御 系統施設	非常用窒素供給系 B 系高压窒 素ボンベ圧力	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×
計測制御 系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系 A 系供給圧力	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (14/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
計測制御 系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系B 系供給圧力	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×
計測制御 系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系A 系高压窒素ポンベ圧力	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 8.2 m	×
計測制御 系統施設	非常用逃がし安全弁駆動系B 系高压窒素ポンベ圧力	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 8.2 m	×
計測制御 系統施設	携行型有線通話装置	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 30.3 m	×
計測制御 系統施設	衛星電話設備 (固定型)	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 30.3 m	×
計測制御 系統施設	衛星電話設備 (携帯型)	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 30.3 m	×
計測制御 系統施設	無線連絡設備 (携帯型)	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 30.3 m	×
計測制御 系統施設	統合原子力防災ネットワーク に接続する通信連絡設備 (テ レビ会議システム, IP電話, IP-FAX)	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 30.3 m	×
計測制御 系統施設	緊急時対策支援システム伝送 装置	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 30.3 m	×
計測制御 系統施設	格納容器内雰囲気ガスサンプ リング装置濃度	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 14.0 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (15/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
計測制御 系統施設	格納容器内雰囲気ガスサンプ リング装置濃度	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	×
放射線 管理施設	フィルタ装置出口放射線モニ タ (低レンジ) (RE-SA14-N501)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
放射線 管理施設	フィルタ装置出口放射線モニ タ (高レンジ) (RE-SA14-N500)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
放射線 管理施設	フィルタ装置出口放射線モニ タ (高レンジ) (RE-SA14-N502)	常設		屋外	EL. 8.0 m	×
放射線 管理施設	耐圧強化ベント系放射線モニタ	常設		屋外	EL. 8.0 m	×
放射線 管理施設	緊急時対策所エリアモニタ	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 23.0 m	×
放射線 管理施設	使用済燃料プールエリア放射 線モニタ (低レンジ)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 46.5 m	×
放射線 管理施設	使用済燃料プールエリア放射 線モニタ (高レンジ)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 46.5 m	×
放射線 管理施設	可搬型モニタリング・ポスト	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 23.0 m	×
放射線 管理施設	$\beta$ 線サーベイ・メータ	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 23.0 m	×
放射線 管理施設	NaIシンチレーションサー ベイ・メータ	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 23.0 m	×
放射線 管理施設	ZnSシンチレーションサー ベイ・メータ	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 23.0 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (16/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
放射線 管理施設	電離箱サーベイ・メータ	可搬	緊急時対策 所建屋 (保管場所)	原子炉建屋 付属棟	EL. 23. 0 m	×
放射線 管理施設	中央制御室換気系空気調和機 ファンA (HVAC-AH2-9A)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 23. 0 m	○
放射線 管理施設	中央制御室換気系空気調和機 ファンB (HVAC-AH2-9B)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 23. 0 m	○
放射線 管理施設	中央制御室換気系フィルタ系 ファン(HVAC-E2-14A)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 23. 0 m	○
放射線 管理施設	中央制御室換気系フィルタ系 ファン(HVAC-E2-14B)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 23. 0 m	○
放射線 管理施設	中央制御室換気系フィルタユ ニットA (HVAC-FLT-A)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 23. 0 m	○
放射線 管理施設	中央制御室換気系フィルタユ ニットB (HVAC-FLT-B)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 23. 0 m	○
放射線 管理施設	中央制御室待避室空気ポンベ	可搬		原子炉建屋 付属棟 (保管場所)	EL. 18. 0 m	×
放射線 管理施設	緊急時対策所加圧設備	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 23. 3 m	×
放射線 管理施設	緊急時対策所非常用送風機A	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 37. 0 m	×
放射線 管理施設	緊急時対策所非常用送風機B	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 37. 0 m	×
放射線 管理施設	緊急時対策所非常用フィルタ 装置A	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 37. 0 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (17/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
放射線 管理施設	緊急時対策所非常用フィルタ 装置B	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 37.0 m	×
放射線 管理施設	第二弁操作室空気ボンベ	可搬		原子炉建屋 付属棟 (保管場所)	EL. 14.0 m	×
放射線 管理施設	第二弁操作室差圧計	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 22.0 m	×
放射線 管理施設	中央制御室退避室差圧計	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 18.0 m	×
放射線 管理施設	可搬型ダスト・よう素サンプラ	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 23.0 m	×
放射線 管理施設	小型船舶	可搬		屋外 (保管場 所)	EL. 23.0 m EL. 25.0 m	×
放射線 管理施設	可搬型気象観測設備	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 23.0 m	×
放射線 管理施設	緊急時対策所用差圧計	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 30.3 m	×
放射線 管理施設	弁 (SB2-18A (MO) )	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 23.0 m	○
放射線 管理施設	弁 (SB2-18B (MO) )	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 23.0 m	○
放射線 管理施設	弁 (SB2-19A (MO) )	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 23.0 m	○
放射線 管理施設	弁 (SB2-19B (MO) )	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 23.0 m	○
放射線 管理施設	弁 (SB2-20A (MO) )	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 23.0 m	○
放射線 管理施設	弁 (SB2-20B (MO) )	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 23.0 m	○
放射線 管理施設	SA31-DMP-MO-F001	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 23.0 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (18/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
放射線 管理施設	緊急時対策所給気隔離弁	常設	緊急時対策 所建屋	緊急時対策 所建屋	EL. 37.0 m	×
放射線 管理施設	緊急時対策所排気隔離弁	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 43.5 m	×
放射線 管理施設	減圧ユニット（緊急時対策所 加圧設備用）	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 23.3m	×
放射線 管理施設	流量制御ユニット（緊急時対 策所加圧設備用）	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 30.3m	×
放射線 管理施設	可搬型モニタリング・ポスト 端末	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 23.3 m	×
放射線 管理施設	可搬型気象観測設備端末	可搬		緊急時対策 所建屋 (保管場所)	EL. 23.3 m	×
原子炉 格納施設	非常用ガス再循環系排風機A	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 38.8 m	○
原子炉 格納施設	非常用ガス再循環系排風機B	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 38.8 m	○
原子炉 格納施設	非常用ガス再循環系フィルタ トレインA	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 38.8 m	○
原子炉 格納施設	非常用ガス再循環系フィルタ トレインB	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 38.8 m	○
原子炉 格納施設	非常用ガス処理系排風機A	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 38.8 m	○
原子炉 格納施設	非常用ガス処理系排風機B	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 38.8 m	○
原子炉 格納施設	非常用ガス処理系フィルタ トレインA	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 38.8 m	○
原子炉 格納施設	非常用ガス処理系フィルタ トレインB	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 38.8 m	○
原子炉 格納施設	窒素供給装置	可搬		屋外（保管場 所）	EL. 23.0 m EL. 25.0 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (19/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
原子炉 格納施設	第一弁(D/W側)(2-26B-12)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 29.0 m	○
原子炉 格納施設	第一弁(S/C側)(2-26B-10)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 8.2 m	○
原子炉 格納施設	第二弁(SA14-F001A)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 29.0 m	×
原子炉 格納施設	第二弁バイパス弁 (SA14-F001B)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 29.0 m	×
原子炉 格納施設	プローアウトパネル閉止装置	常設		屋外(原子炉 建屋外壁)	EL. 8.2 m	×
原子炉 格納施設	プローアウトパネル閉止装置	常設		屋外(原子炉 建屋外壁)	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	2C非常用ディーゼル発電機 燃料油ディタンク	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 4.05 m	○
非常用 電源設備	2D非常用ディーゼル発電機 燃料油ディタンク	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 4.65 m	○
非常用 電源設備	2C非常用ディーゼル発電機 燃料移送ポンプ	常設		常設代替高 圧電源装置 置場	EL. 2.0 m	○
非常用 電源設備	2D非常用ディーゼル発電機 燃料移送ポンプ	常設		常設代替高 圧電源装置 置場	EL. 2.0 m	○
非常用 電源設備	軽油貯蔵タンクA	常設		常設代替高 圧電源装置 置場	EL. 2.0 m	○
非常用 電源設備	軽油貯蔵タンクA ベント管	常設		屋外	EL. 11.0 m	○

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (20/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
非常用 電源設備	軽油貯蔵タンク B	常設		常設代替高 圧電源装置 置場	EL. 2.0 m	○
非常用 電源設備	軽油貯蔵タンク B ベント管	常設		屋外	EL. 11.0 m	○
非常用 電源設備	2 C 非常用ディーゼル発電機	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 0.7 m	○
非常用 電源設備	2 D 非常用ディーゼル発電機	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 0.7 m	○
非常用 電源設備	2 C 非常用ディーゼル発電機 励磁装置	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 0.7 m	○
非常用 電源設備	2 D 非常用ディーゼル発電機 励磁装置	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 0.7 m	○
非常用 電源設備	2 C 非常用ディーゼル発電機 保護継電装置	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 0.7 m	○
非常用 電源設備	2 C 非常用ディーゼル発電機 保護継電装置	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. -4.0 m	○
非常用 電源設備	2 D 非常用ディーゼル発電機 保護継電装置	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 0.7 m	○
非常用 電源設備	2 D 非常用ディーゼル発電機 保護継電装置	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 2.56 m	○
非常用 電源設備	2 C 非常用ディーゼル発電機 用海水ポンプ	常設		海水ポンプ 室	EL. 0.8 m	○
非常用 電源設備	2 D 非常用ディーゼル発電機 用海水ポンプ	常設		海水ポンプ 室	EL. 0.8 m	○
非常用 電源設備	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機燃料油ディタンク	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 4.65 m	○

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (21/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
非常用 電源設備	高压炉心スプレイ系ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	常設		常設代替高圧電源装置置場	EL. 2.0 m	○
非常用 電源設備	高压炉心スプレイ系ディーゼル発電機	常設		原子炉建屋付属棟	EL. 0.7 m	○
非常用 電源設備	高压炉心スプレイ系ディーゼル発電機励磁装置	常設		原子炉建屋付属棟	EL. 0.7 m	○
非常用 電源設備	高压炉心スプレイ系ディーゼル発電機保護継電装置	常設		原子炉建屋付属棟	EL. 0.7 m	○
非常用 電源設備	高压炉心スプレイ系ディーゼル発電機保護継電装置	常設		原子炉建屋付属棟	EL. -4.0 m	○
非常用 電源設備	高压炉心スプレイ系ディーゼル発電機用海水ポンプ	常設		海水ポンプ室	EL. 0.8 m	○
非常用 電源設備	常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプ	常設		常設代替高圧電源装置置場	EL. 2.0 m	×
非常用 電源設備	常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプ	常設		常設代替高圧電源装置置場	EL. 2.0 m	×
非常用 電源設備	No. 1 常設代替高圧電源装置	常設		常設代替高圧電源装置置場	EL. 11.0 m	×
非常用 電源設備	No. 3 常設代替高圧電源装置	常設		常設代替高圧電源装置置場	EL. 11.0 m	×
非常用 電源設備	No. 5 常設代替高圧電源装置	常設		常設代替高圧電源装置置場	EL. 11.0 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油サービスタンク	常設		緊急時対策所建屋	EL. 23.3 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油サービスタンク	常設		緊急時対策所建屋	EL. 23.3 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (22/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
非常用 電源設備	緊急時対策所用発電機給油ボ <sup>ル</sup> ンプ	常設	緊急時対策 所建屋	緊急時対策 所建屋	EL. 21.5 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用発電機給油ボ <sup>ル</sup> ンプ	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 21.5 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油 貯蔵タンク	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 16.0 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用発電機燃料油 貯蔵タンク	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 16.0 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用発電機 2 A	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 23.3 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用発電機 2 B	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 23.3 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用発電機保護継 電装置	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 23.3 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用発電機保護継 電装置	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 23.3 m	×
非常用 電源設備	可搬型代替低圧電源車	可搬		屋外 (保管場所)	EL. 23.0 m	×
非常用 電源設備	可搬型代替低圧電源車	可搬		屋外 (保管場所)	EL. 23.0 m	×
非常用 電源設備	可搬型代替低圧電源車	可搬		屋外 (保管場所)	EL. 25.0 m	×
非常用 電源設備	可搬型代替低圧電源車	可搬		屋外 (保管場所)	EL. 25.0 m	×
非常用 電源設備	可搬型代替低圧電源車	可搬		屋外 (保管場所)	EL. 8.0 m	×
非常用 電源設備	窒素供給装置用電源車	可搬		屋外 (保管場所)	EL. 23.0 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (23/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
非常用 電源設備	窒素供給装置用電源車	可搬		屋外 (保管場所)	EL. 25.0 m	×
非常用 電源設備	非常用無停電電源装置 A	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	非常用無停電電源装置 B	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	緊急用無停電電源装置	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	可搬型整流器	可搬		屋外 (保管場所)	EL. 23.0 m EL. 25.0 m	×
非常用 電源設備	125V 系蓄電池 A 系	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 10.5 m	○
非常用 電源設備	125V 系蓄電池 B 系	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	○
非常用 電源設備	125V 系蓄電池 B 系	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	○
非常用 電源設備	125V 系蓄電池 H P C S 系	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 10.5 m	○
非常用 電源設備	中性子モニタ用蓄電池 (2A)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	○
非常用 電源設備	中性子モニタ用蓄電池 (2B)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	○
非常用 電源設備	緊急用 125V 系蓄電池	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	緊急用 125V 系蓄電池	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用 125V 系蓄電池	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 37.0 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (24/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防 護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
非常用 電源設備	逃がし安全弁用可搬型蓄電池	可搬	原子炉建屋 付属棟 (保管場所)	原子炉建屋 付属棟 (保管場所)	EL. 18.0 m	×
非常用 電源設備	メタルクラッド開閉装置(2C)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. -4.0 m	○
非常用 電源設備	メタルクラッド開閉装置(2D)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 2.56 m	○
非常用 電源設備	パワーセンター (2C)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. -4.0 m	○
非常用 電源設備	パワーセンター (2D)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 2.56 m	○
非常用 電源設備	モータコントロールセンタ (2C-9)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 29.0 m	○
非常用 電源設備	モータコントロールセンタ (2D-9)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 29.0 m	○
非常用 電源設備	モータコントロールセンタ (2C-7, 2C-8)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	○
非常用 電源設備	モータコントロールセンタ (2D-7, 2D-8)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 20.3 m	○
非常用 電源設備	モータコントロールセンタ (2C-3, 2C-5)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	○
非常用 電源設備	モータコントロールセンタ (2D-3, 2D-5)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	○
非常用 電源設備	モータコントロールセンタ (2C-6, 2D-6)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	○
非常用 電源設備	モータコントロールセンタ (2C-4)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 0.7 m	○
非常用 電源設備	モータコントロールセンタ (2D-4)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 0.7 m	○
非常用 電源設備	動力変圧器 (2C)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. -4.0 m	○
非常用 電源設備	動力変圧器 (2D)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 2.56 m	○

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (25/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
非常用 電源設備	メタルクラッド開閉装置 HPCS	常設	常設代替高 圧電源装置 置場	原子炉建屋 付属棟	EL. -4.0 m	○
非常用 電源設備	モータコントロールセンタ HPCS	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 0.7 m	○
非常用 電源設備	動力変圧器 HPCS	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 0.7 m	○
非常用 電源設備	緊急用メタルクラッド開閉装置	常設		常設代替高 圧電源装置 置場	EL. 2.0 m	×
非常用 電源設備	緊急用パワーセンタ	常設		常設代替高 圧電源装置 置場	EL. 2.0 m	×
非常用 電源設備	緊急用直流 125V 主母線盤	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	緊急用モータコントロールセ ンタ 1	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	緊急用モータコントロールセ ンタ 2	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	緊急用モータコントロールセ ンタ 3	常設		常設代替高 圧電源装置 置場	EL. 2.0 m	×
非常用 電源設備	緊急用断路器	常設		常設代替高 圧電源装置 置場	EL. 2.0 m	×
非常用 電源設備	緊急用動力変圧器	常設		常設代替高 圧電源装置 置場	EL. 2.0 m	×
非常用 電源設備	緊急用計装交流主母線盤	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	緊急用電源切替盤	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 38.8 m	×
非常用 電源設備	緊急用電源切替盤	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 14.0 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (26/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
非常用 電源設備	緊急用電源切替盤	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 18.0 m	×
非常用 電源設備	緊急用無停電計装分電盤	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	緊急用直流 125V 充電器	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	緊急用直流 125V モータコン トロールセンタ	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 14.0 m	×
非常用 電源設備	緊急用直流 125V 計装分電盤	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	常設代替高压電源装置遠隔操 作盤	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 18.0 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用メタルクラッ ド開閉装置	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 37.0 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用動力変圧器	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 37.0 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用パワーセンタ	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 37.0 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用モータコント ロールセンタ	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 37.0 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用 100V 分電盤	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 23.3 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用 100V 分電盤	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 30.3 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用直流 125V 母 線盤	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 37.0 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用直流 125V 分 電盤	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 37.0 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用災害対策本部 操作盤	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 30.3 m	×
非常用 電源設備	緊急時対策所用非常用換気空 調設備操作盤	常設		緊急時対策 所建屋	EL. 30.3 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (27/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
非常用 電源設備	可搬型代替低圧電源車接続盤	常設	常設代替高 圧電源装置 用カルバー ト	原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	可搬型代替低圧電源車接続盤	常設		常設代替高 圧電源装置 用カルバー ト	EL. 2.7 m	×
非常用 電源設備	可搬型代替直流電源設備用電 源切替盤	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 2.56 m	×
非常用 電源設備	直流 125V 主母線盤 (2A)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	○
非常用 電源設備	直流 125V 主母線盤 (2B)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	○
非常用 電源設備	可搬型整流器用変圧器	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	可搬型整流器用変圧器	常設		常設代替高 圧電源装置 用カルバー ト	EL. 2.7 m	×
非常用 電源設備	直流 125V モータコントロー ルセンタ (2A-2)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 29.0 m	○
非常用 電源設備	直流 125V モータコントロー ルセンタ (2A-1)	常設		原子炉建屋 原子炉棟	EL. 2.0 m	○
非常用 電源設備	非常用無停電計装分電盤	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	非常用無停電計装分電盤	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	×
非常用 電源設備	直流 125V 主母線盤 HPCS	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	○
非常用 電源設備	直流±24V 中性子モニタ用分 電盤 (2A)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	○
非常用 電源設備	直流±24V 中性子モニタ用分 電盤 (2B)	常設		原子炉建屋 付属棟	EL. 8.2 m	○

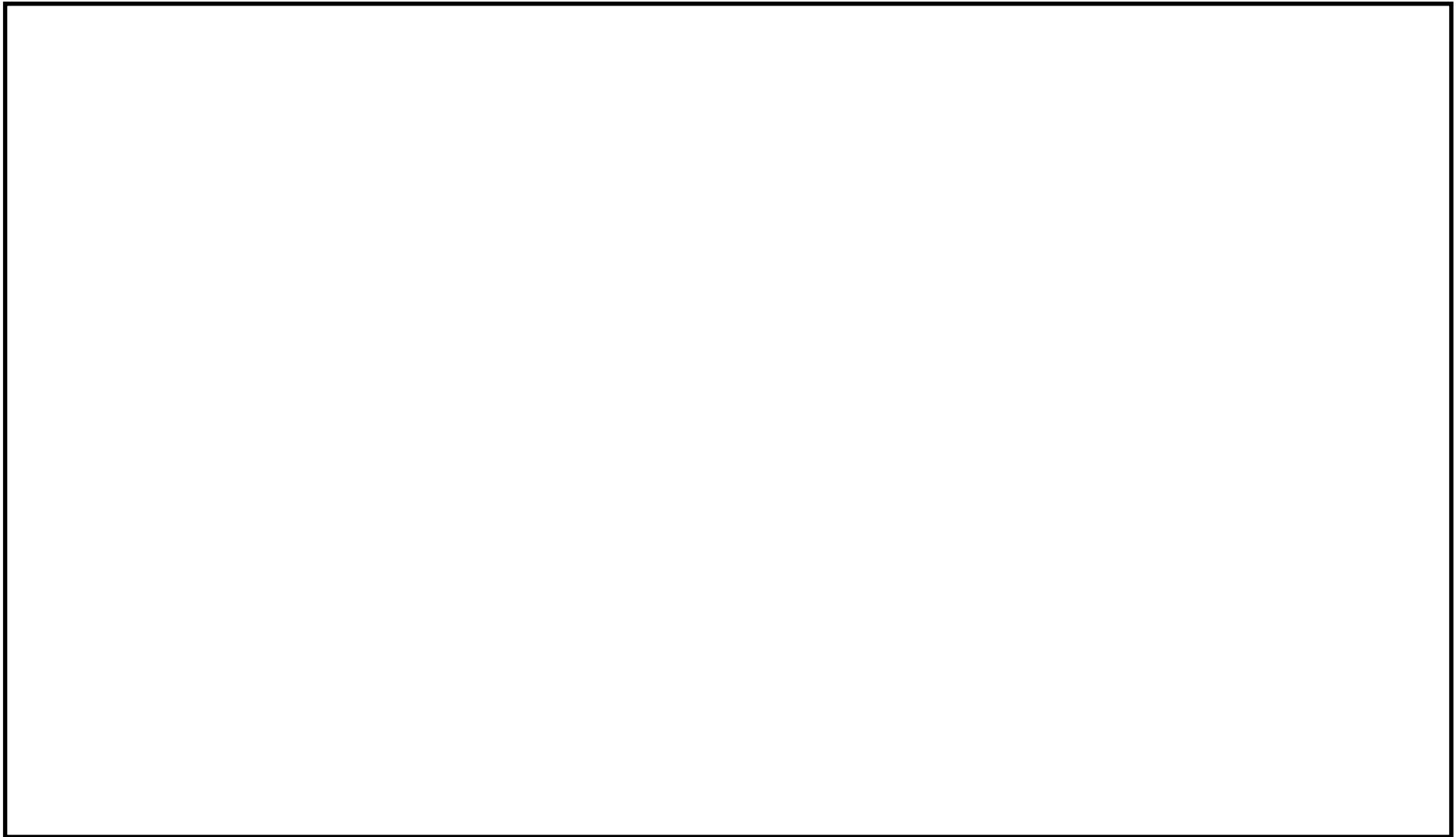
注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

表 2-8 溢水評価対象の重大事故等対処設備リスト (28/28)

施設区分	設備	常設 可搬	溢水防護 区画	設置 建屋	設置高さ*	第 2-7 表記載設備 との重複有無 ○：重複有 ×：重複無
補機駆動用 燃料設備	可搬型設備用軽油タンク A, B	常設		南側可搬型 設備軽油タ ンク室	EL. 21.0 m	×
補機駆動用 燃料設備	可搬型設備用軽油タンク C, D	常設		南側可搬型 設備軽油タ ンク室	EL. 21.0 m	×
補機駆動用 燃料設備	可搬型設備用軽油タンク E, F	常設		西側可搬型 設備軽油タ ンク室	EL. 19.0 m	×
補機駆動用 燃料設備	可搬型設備用軽油タンク G, H	常設		西側可搬型 設備軽油タ ンク室	EL. 19.0 m	×
補機駆動用 燃料設備	タンクローリ	可搬		屋外 (保管場所)	EL. 23.0 m EL. 25.0 m EL. 8.0 m	×

注記 \* : 溢水評価上基準となる床面高さを示す。

図 2-1 溢水防護区画 (1/32)



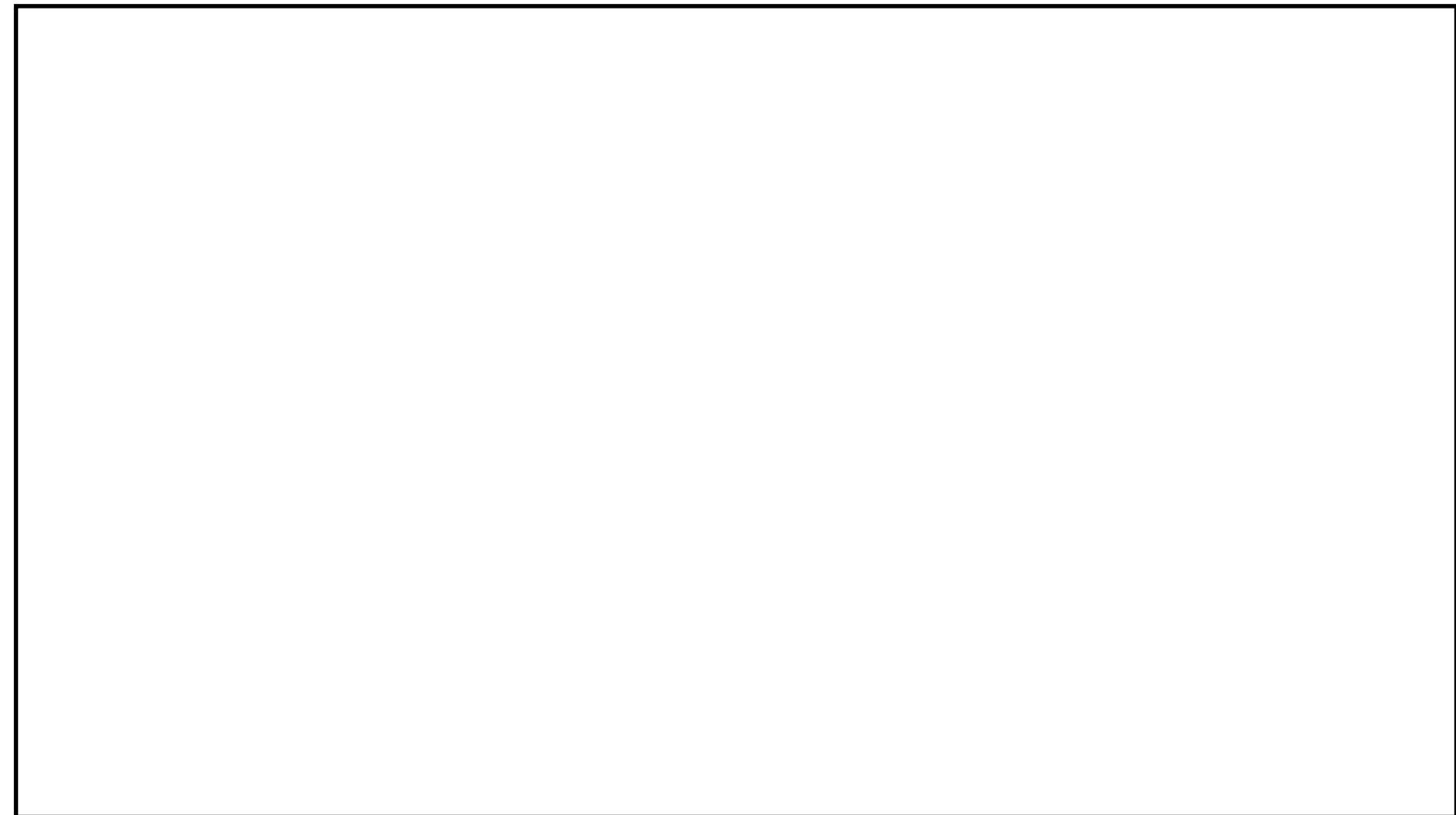


図 2-1 溢水防護区画 (2/32)

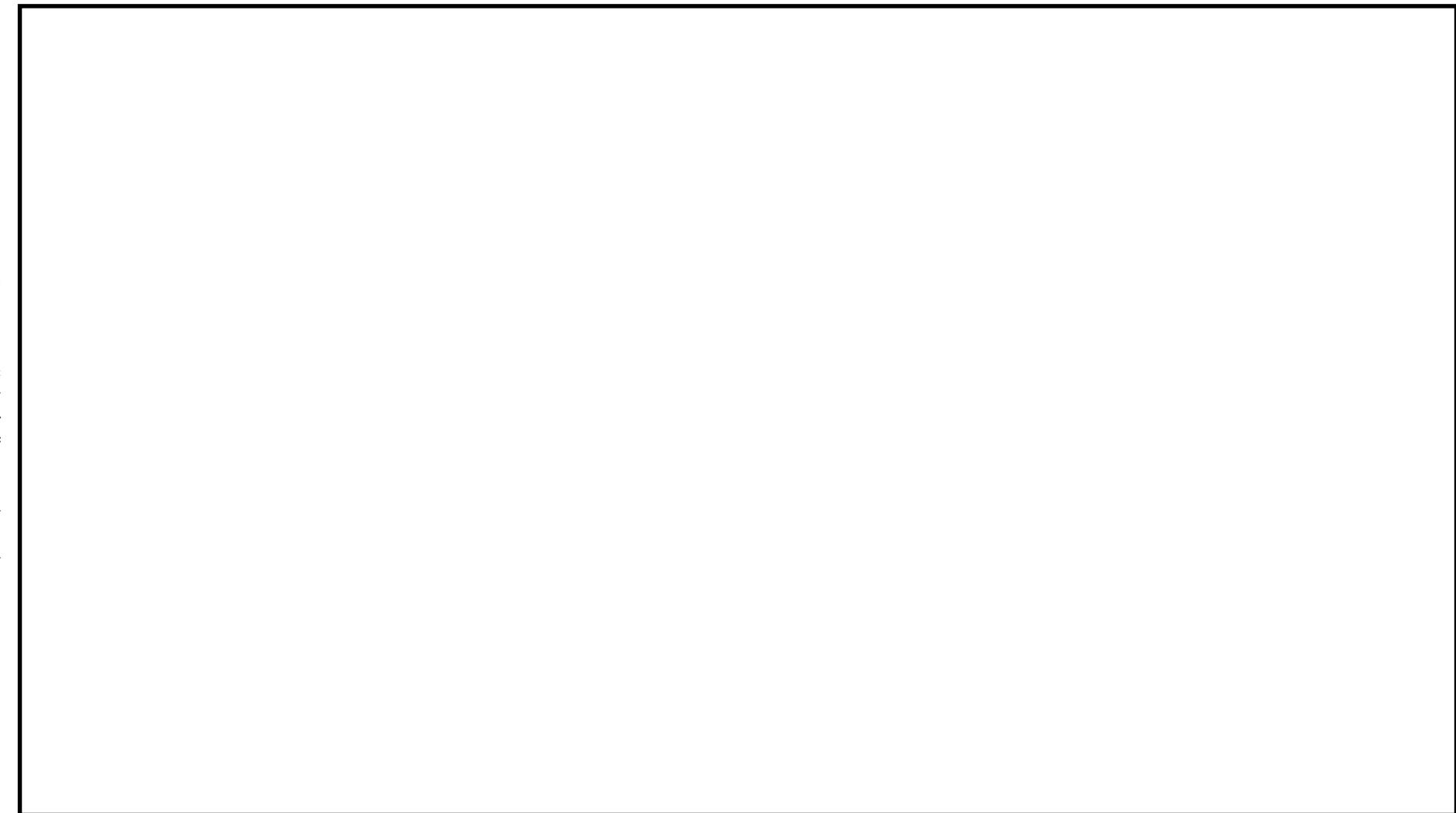


図 2-1 溢水防護区画 (3/32)



図 2-1 溢水防護区画 (5/32)



図 2-1 溢水防護区画 (6/32)

図 2-1 溢水防護区画 (7/32)

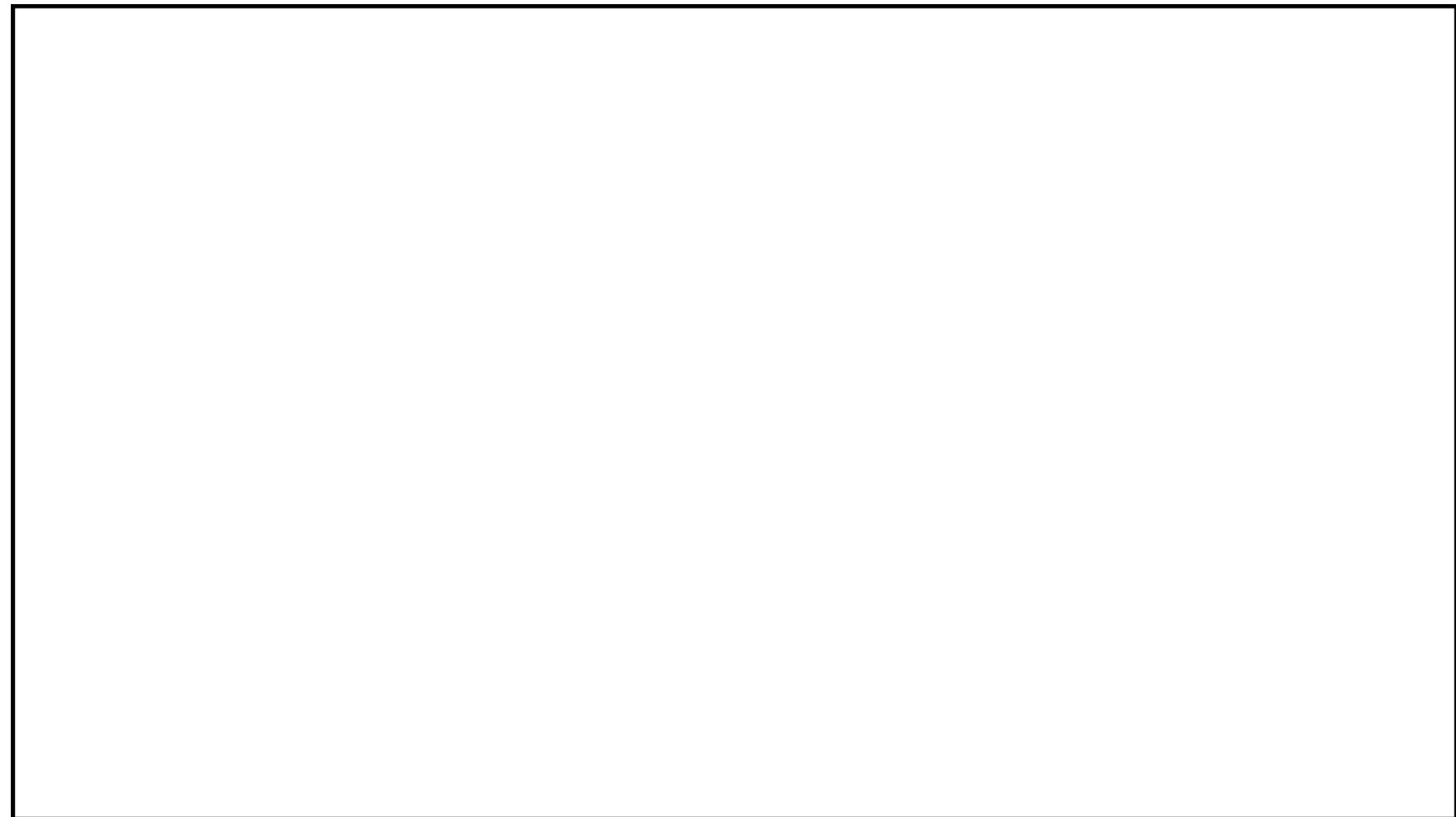


図 2-1 溢水防護区画 (8/32)



NT2 補② V-1-1-8-2 R0

図 2-1 溢水防護区画 (10/32)

NT2 補② V-1-1-8-2 R0

図 2-1 溢水防護区画 (11/32)

NT2 補② V-1-1-8-2 R0

図 2-1 溢水防護区画 (12/32)

NT2 補② V-1-1-8-2 R0

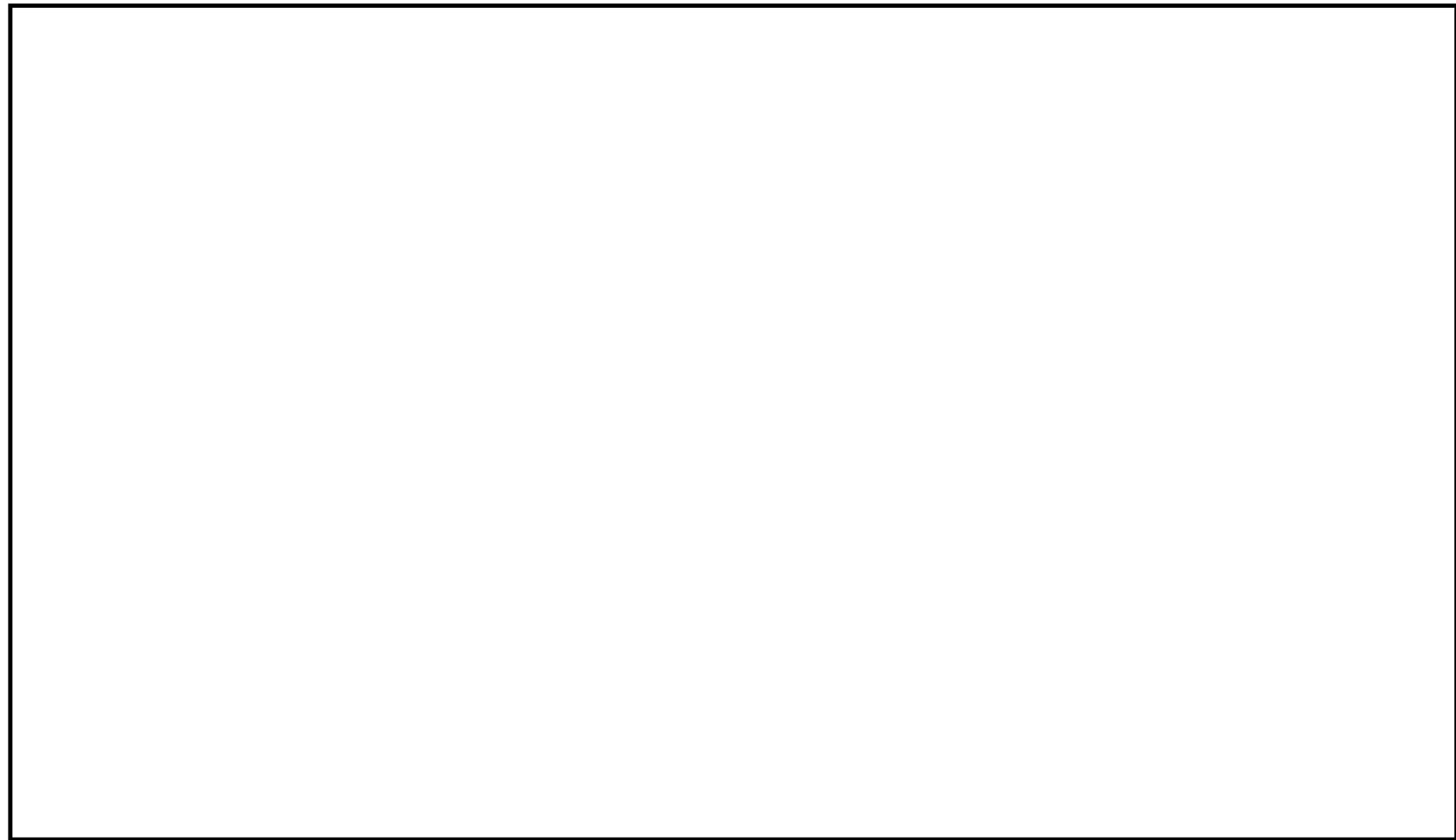


図 2-1 溢水防護区画 (13/32)

NT2 换② V-1-1-8-2 R0

図 2-1 溢水防護区画 (14/32)

NT2 换② V-1-1-8-2 R0

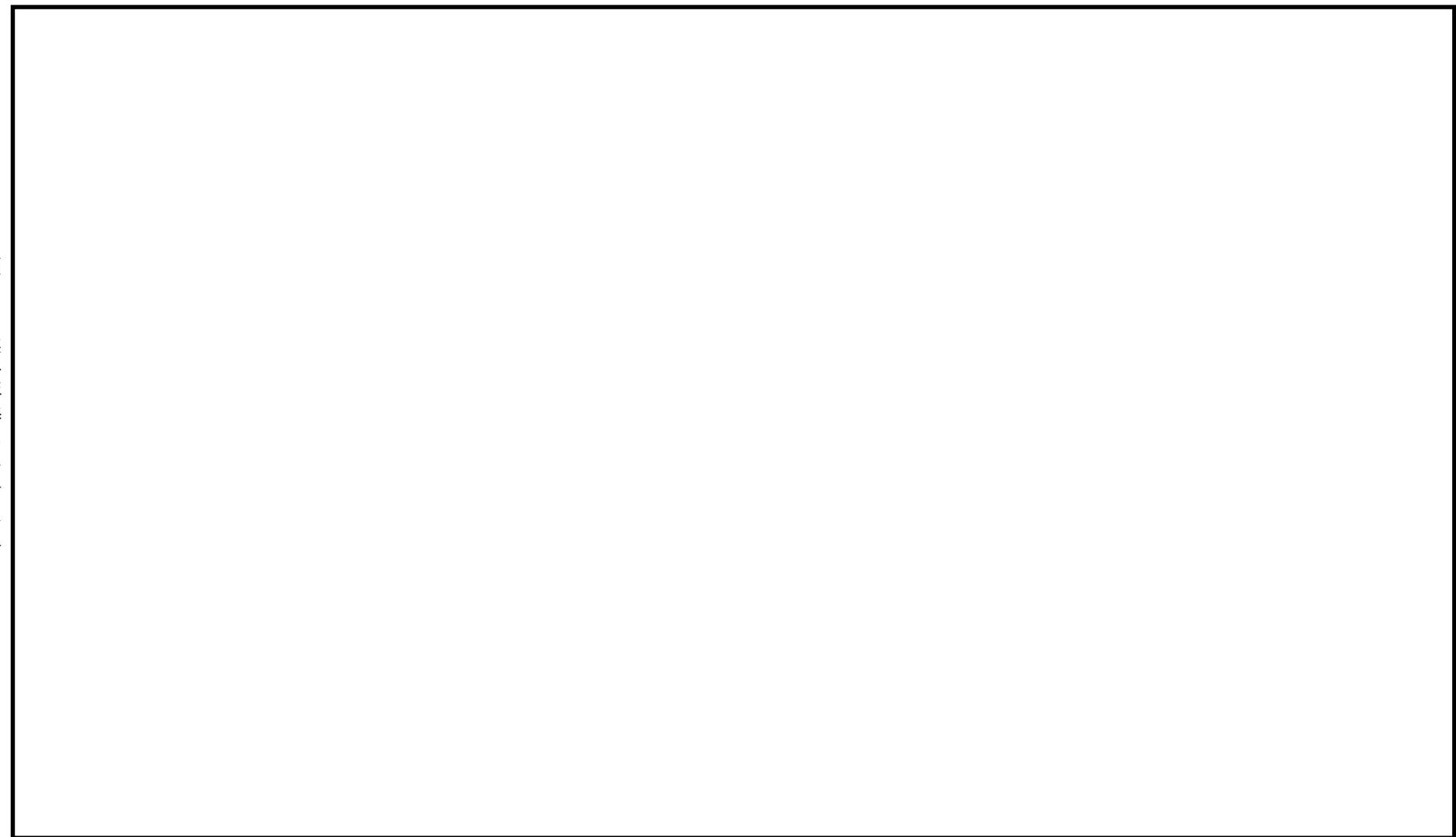


図 2-1 溢水防護区画 (15/32)

図 2-1 溢水防護区画 (16/32)

図 2-1 溢水防護区画 (17/32)

NT2 補② V-1-1-8-2 R0

図 2-1 溢水防護区画 (18/32)

NT2 换② V-1-1-8-2 R0

図 2-1 溢水防護区画 (19/32)

図 2-1 溢水防護区画 (20/32)

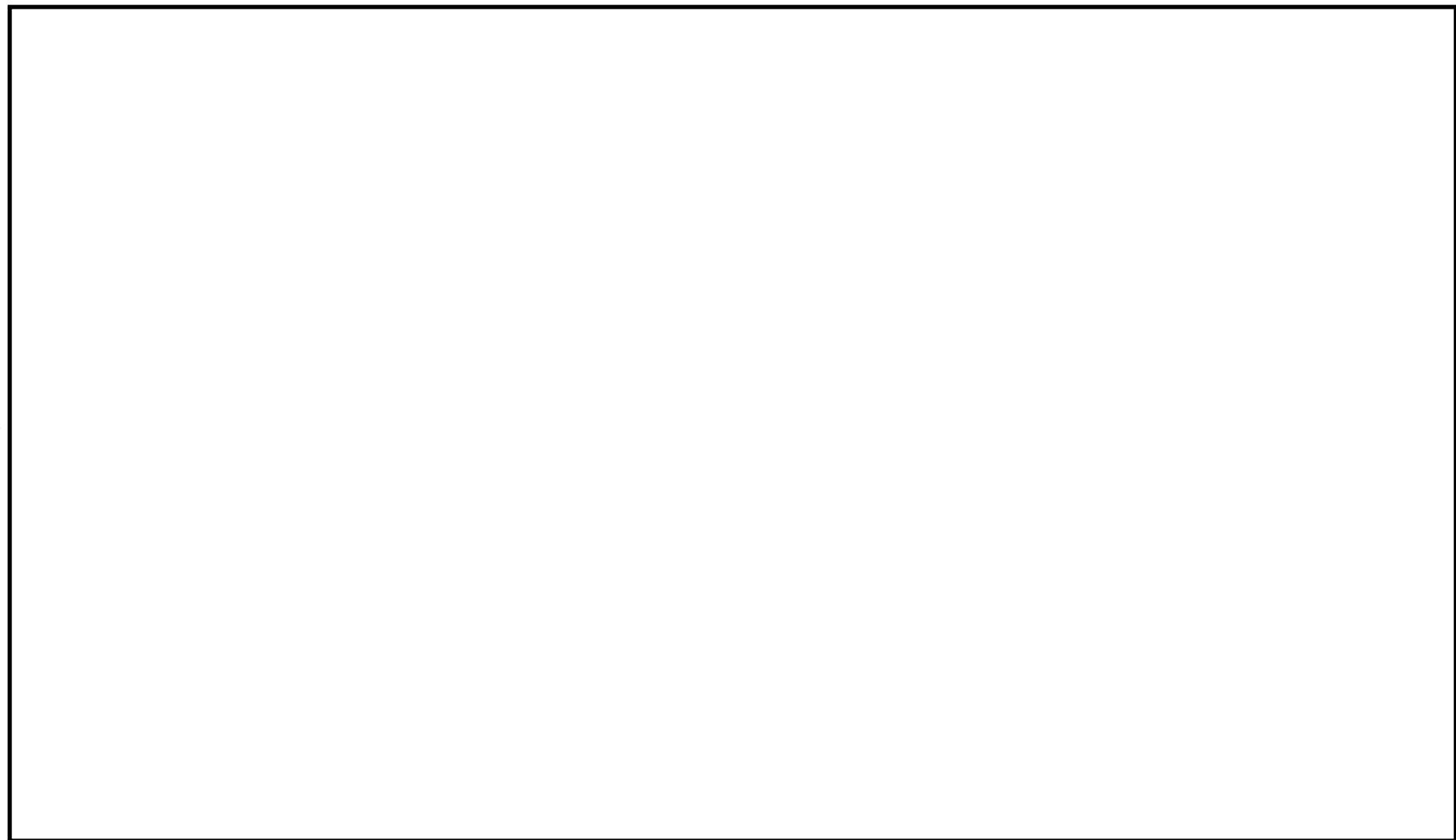


図 2-1 溢水防護区画 (21/32)

NT2 補② V-1-1-8-2 R0

図 2-1 溢水防護区画 (22/32)

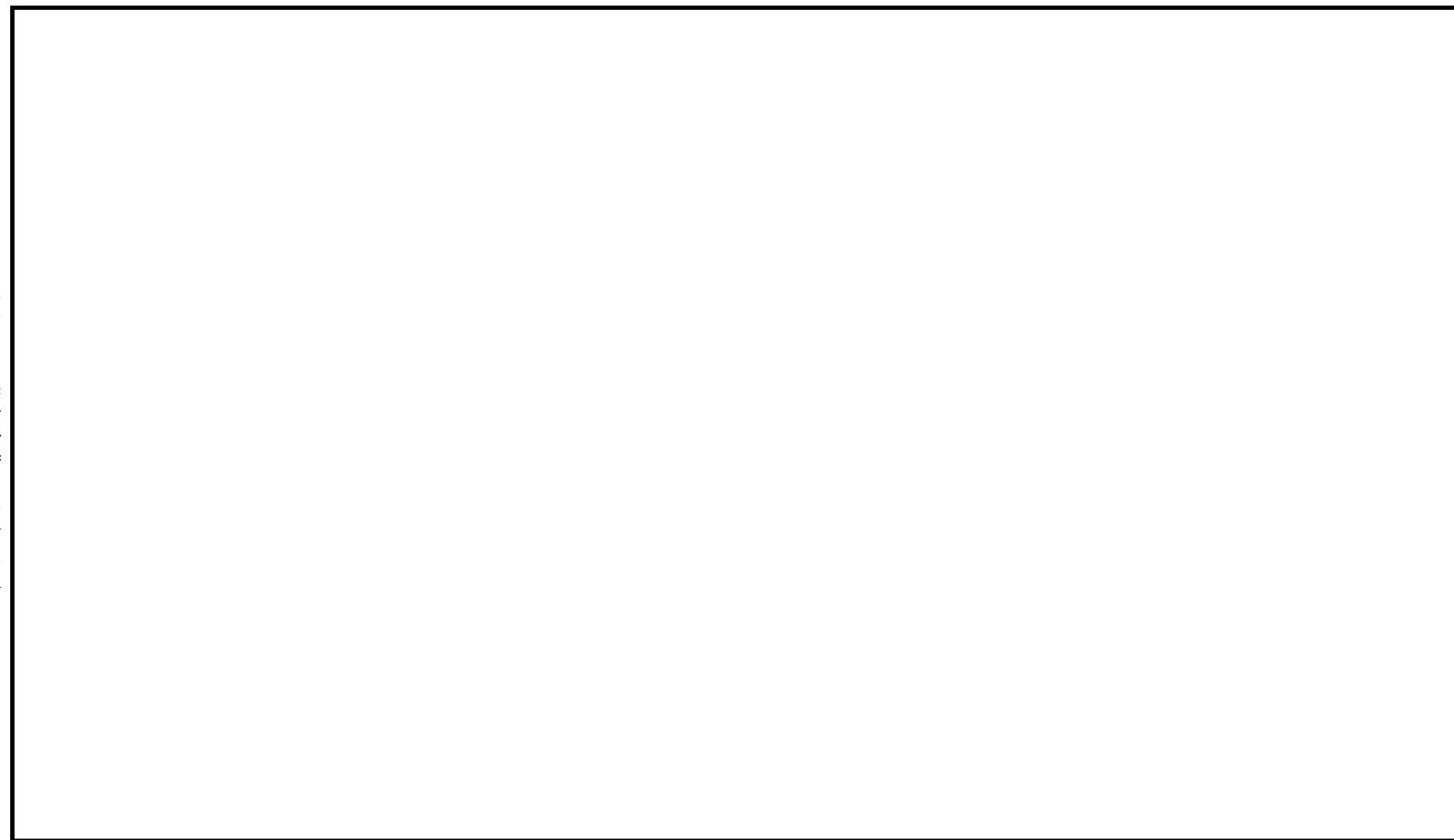


図 2-1 溢水防護区画 (23/32)

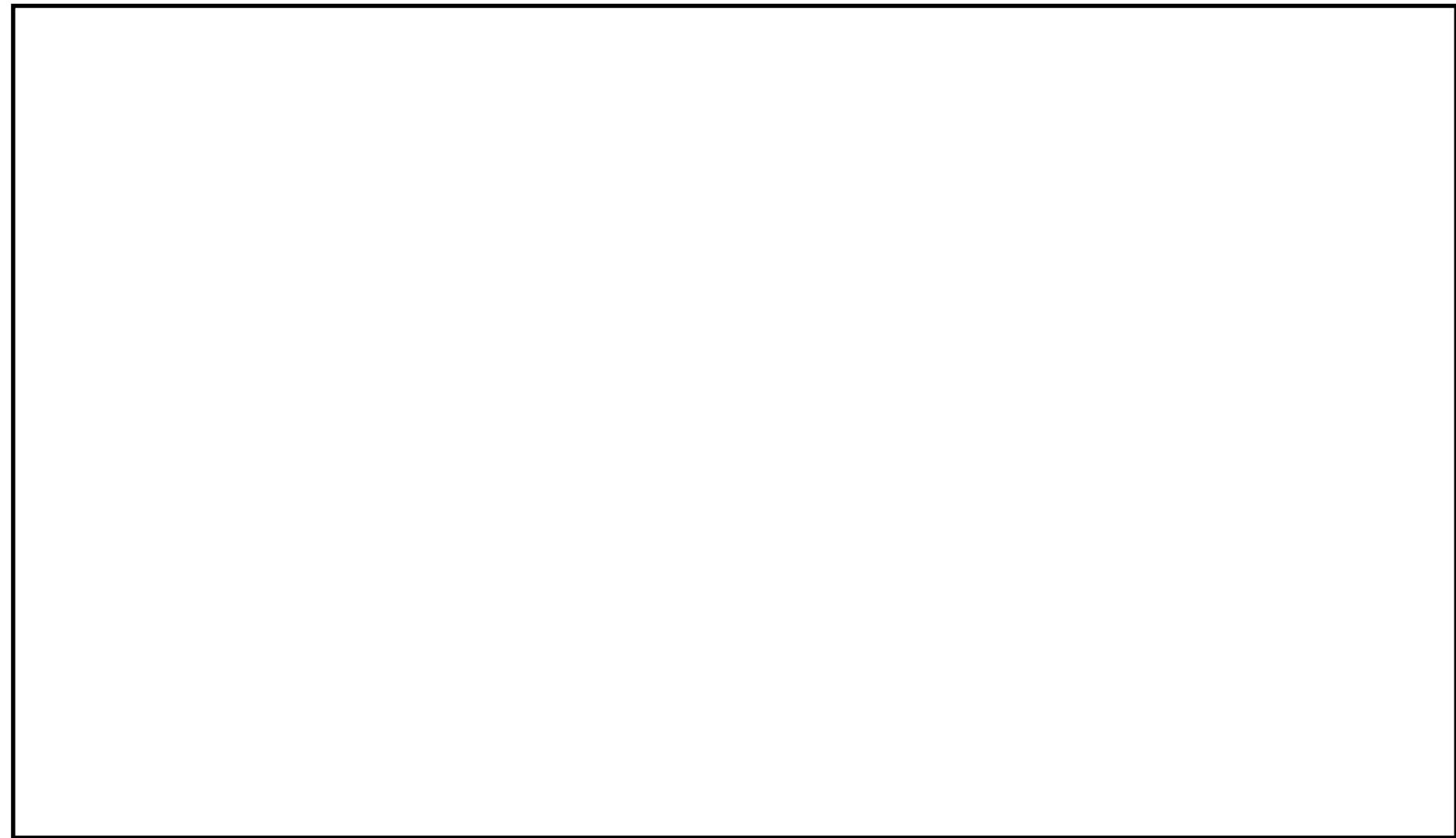
図 2-1 溢水防護区画 (24/32)

図 2-1 溢水防護区画 (25/32)

図 2-1 溢水防護区画 (26/32)

図 2-1 溢水防護区画 (27/32)

図 2-1 溢水防護区画 (28/32)



NT2 换② V-1-1-8-2 R0

図 2-1 溢水防護区画 (30/32)

図 2-1 溢水防護区画 (31/32)

図 2-1 溢水防護区画 (32/32)